

言語処理プログラミング

情報工学 3 年 20122041 中田継太

2022 年 11 月 28 日

目次

1	演習の目的	5
2	演習内容	5
3	プログラムの設計情報	5
3.1	全体構成	5
3.2	各モジュールごとの構成	5
3.3	各関数の外部仕様	7
3.4	各関数の外部仕様 (今課題で新しく作成したもの)	7
3.4.1	print_indent 関数	7
3.4.2	print_tab 関数	7
3.4.3	init_string_atr 関数	7
3.4.4	set_token(int t) 関数	7
3.4.5	parse_program() 関数	8
3.4.6	parse_block() 関数	8
3.4.7	parse_variable_declaration() 関数	8
3.4.8	parse_variable_names() 関数	8
3.4.9	parse_type() 関数	9
3.4.10	parse_standard_type() 関数	9
3.4.11	parse_array_type() 関数	9
3.4.12	parse_subprogram_declaration() 関数	9
3.4.13	parse_formal_parameters() 関数	10
3.4.14	parse_compound_statement() 関数	10
3.4.15	parse_statement() 関数	10
3.4.16	parse_condition_statement() 関数	10
3.4.17	parse_iteration_statement() 関数	11
3.4.18	parse_exit_statement() 関数	11
3.4.19	parse_call_statement() 関数	11
3.4.20	parse_expressions() 関数	11
3.4.21	parse_return_statement() 関数	12
3.4.22	parse_assignment_statement() 関数	12
3.4.23	parse_variable() 関数	12
3.4.24	parse_expression() 関数	12
3.4.25	parse_simple_expression() 関数	13
3.4.26	parse_term() 関数	13
3.4.27	parse_factor() 関数	13
3.4.28	parse_constant() 関数	13

3.4.29	parse_multiplicative_operator() 関数	14
3.4.30	parse_input_statement() 関数	14
3.4.31	parse_output_statement() 関数	14
3.4.32	parse_output_format() 関数	14
3.4.33	parse_empty_statement() 関数	15
3.4.34	programPrint() 関数	15
3.4.35	beginPrint() 関数	15
3.4.36	ifPrint() 関数	15
3.4.37	elsePrint() 関数	16
3.4.38	thenPrint() 関数	16
3.4.39	noteqPrint() 関数	16
3.4.40	grPrint() 関数	16
3.4.41	assignPrint() 関数	17
3.4.42	semiPrint() 関数	17
3.4.43	endPrint() 関数	17
3.5	各関数の外部仕様 (課題 1 まで)	17
3.5.1	init_scan 関数	17
3.5.2	scan 関数	17
3.5.3	get_linenum 関数	18
3.5.4	end_scan 関数	18
3.5.5	isChar 関数	18
3.5.6	UntilFun 関数	18
3.5.7	UntilComment 関数	19
3.5.8	UntilString 関数	19
3.5.9	init_idtab 関数	19
3.5.10	id.countup 関数	19
3.5.11	print_idtab 関数	20
3.5.12	release_idtab 関数	20
4	テスト情報	20
4.1	テストデータ	20
4.2	テスト結果	21
4.3	テストデータの十分性	46
5	事前計画と実際の進捗状況	46
5.1	事前計画	46
5.2	事前計画の立て方についての前課題からの改善点	47
5.3	実際の進捗状況	47
5.4	当初の事前計画と実際の進捗との差の原因	48
6	ソースコード	49

目次	4
----	---

7	参考文献	91
---	------	----

1 演習の目的

- コンパイラの基本的な構造とテキスト処理の手法を理解すること.
- 比較的大きなプログラムを作成する経験を得ること.

2 演習内容

MPPL で書かれたプログラムを読み込み,LL(1) 構文解析法により構文解析を行い, 構文エラーがなければ入力されたプログラムをプリティプリントした結果を出力する。そして、構文エラーがあればそのエラーの情報 (エラーの箇所, 内容等) を少なくとも一つ出力するプログラムを作成

3 プログラムの設計情報

3.1 全体構成

ここではどのようなモジュールがあるか, それらの依存関係について述べる。
プログラムは以下の 4 つのファイルで構成されている

■pprinter-list.c

main 関数があり, それぞれのモジュールを呼び出し, ファイルの読み込みから画面への出力を行うモジュール。scan-list.c を呼び出しファイルの読み込みを行う。pprinter-list.h を呼び出し, 配列サイズや構造体 key といった定数, 宣言を取得する。

■ebnf-list.c

EBNF 記法に基づいて, 各規則に対しての構文解析処理関数があるモジュール。scan-list.c の scan() を呼び出し, token を解析する。pprinter-list.c に文法的誤りがあれば, エラーを返す。

■scan-list.c

ファイルの読み込みの初期化, トークンの取得およびファイルのクローズといった一連の処理を行うモジュール。scan() 関数は pprinter-list.c から呼び出され実行される。

■pprinter-list.h

定数トークンや関数の宣言を行うモジュール。定数トークンは scan-list.c や ebnf-list.c で呼び出される。

3.2 各モジュールごとの構成

ここでは使用されているデータ構造の説明と各変数の意味を述べる。

■key:連想配列

連想配列を用いた (言語によって辞書型, マップ型, ハッシュ テーブルと呼ばれることがある)。連想配列とはデータの場所を表す「キー」と, データの「バリュー」を対応付けて格納したデータ構造である。[1] 今

回は Strcut KEY を用いて、連想配列を実現させた。keyword はトークン KEYWORD の文字列を保持し、keytoken はトークン KEYWORD の TOKEN 番号を keyword に連結して保持している。

ソースコード 1 構造体 KEY in token-list.h

```

1  struct KEY {
2      char * keyword;
3      int keytoken;
4  } key[KEYWORDSIZ];

```

■変数

int numtoken[NUMOFTOKEN+1] トークンの数を保持する変数

char *tokenstr[NUMOFTOKEN+1] トークンの文字列の配列

int token scan 関数で取得した TOKEN を保持する変数

ソースコード 2 各変数 in pprinter-list.c

```

1  int numtoken[NUMOFTOKEN+1];
2  char *tokenstr[NUMOFTOKEN+1];
3  int token;

```

int cubf 1 文字分の文字バッファ

int num_line scan() で返されたトークンの行番号を保持する変数

int num_indent プリティプリンタしたときにできたインデントの数を保持する変数

int num_attr scan() の戻り値が「符号なし整数」のとき、その値を格納する

int num_then then で何段落字下げを行った回数を保持する変数

enum State 直前の token の状態を示す列挙型変数。

char string_attr[MAXSTRSIZE] scan() の戻り値が「名前」または「文字列」のとき、その実際の文字列を格納する

FILE *fp = NULL 開きたいファイルのファイル変数

ソースコード 3 各変数 in scan-list.c

```

1  int cubf, num_line= 1;
2  int num_indent = 1;
3  int num_attr;
4  int num_then = 0;
5
6  enum PreState{
7      OTEHER,
8      SEMI,
9      THEN
10 };
11 enum PreState prestate = OTEHER;
12 char string_attr[MAXSTRSIZE];
13 FILE *fp = NULL;

```

3.3 各関数の外部仕様

ここではその関数の機能、引数や戻り値の意味と参照する大域変数、変更する大域変数などを記述する。

3.4 各関数の外部仕様 (今課題で新しく作成したもの)

3.4.1 print_indent 関数

■機能 プリティプリンタの際に改行を行いインデントを表示する。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 4 print_indent()

```
1 void print_indent(void);
```

3.4.2 print_tab 関数

■機能 プリティプリンタの際にインデントを表示する。print_indent とことなり、改行はしない。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 5 print_tab()

```
1 void print_tab(void);
```

3.4.3 init_string_atr 関数

■機能 変数 string_atr の中身をヌル文字に書きかえ初期化を行う。

■引数 変数 string_atr に格納された文字数。

■戻り値 なし。

ソースコード 6 init_string_atr()

```
1 void init_string_atr(int count);
```

3.4.4 set_token(int t) 関数

■機能 token をセットする関数

■引数 scan() で読み込んだ token。

■戻り値 なし。

ソースコード 7 set_token()

```
1 void set_token(int t);
```

3.4.5 parse_program() 関数

■機能 program の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 8 parse_program()

```
1 int parse_program();  
2 // program ::= "program" NAME ";" block "."
```

3.4.6 parse_block() 関数

■機能 block の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 9 parse_block()

```
1 int parse_block();  
2 // block ::= {variable_declaration | procedure_declaration} compound_statement
```

3.4.7 parse_variable_declaration() 関数

■機能 variable_declaration の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 10 parse_variable_declaration()

```
1 int parse_variable_declaration();  
2 // variable_declaration ::= "var" variable_names ":" type ";" {variable_names ":"  
    type ";"}
```

3.4.8 parse_variable_names() 関数

■機能 variable_names の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 11 parse_variable_names()

```
1 int parse_variable_names();  
2 // variable_names ::= NAME {" ," NAME}
```


3.4.9 parse_type() 関数

■機能 type の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 12 parse_type()

```
1 int parse_type();  
2 // type ::= standard_type | array_type
```

3.4.10 parse_standard_type() 関数

■機能 standard_type の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 13 parse_standard_type()

```
1 int parse_standard_type();  
2 // standard_type ::= "integer" | "boolean" | "char"
```

3.4.11 parse_array_type() 関数

■機能 array_type の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 14 parse_array_type()

```
1 int parse_array_type();  
2 // array_type ::= "array" "[" NUMBER "]" "of" standard_type
```

3.4.12 parse_subprogram_declaration() 関数

■機能 subprogram_declaration の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 15 parse_subprogram_declaration()

```
1 int parse_subprogram_declaration();  
2 // subprogram_declaration ::= "procedure" NAME [formal_parameters] ";" [  
    variable_declaration] compound_statement ";"
```

3.4.13 parse_formal_parameters() 関数

■機能 formal_parameters の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 16 parse_formal_parameters()

```
1 int parse_formal_parameters();
2 // formal_parameters ::= "(" variable_names ":" type {";" variable_names ":" type}
  ")"
```

3.4.14 parse_compound_statement() 関数

■機能 compound_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 17 parse_compound_statement()

```
1 int parse_compound_statement();
2 // compound_statement ::= "begin" statement {";" statement} "end"
```

3.4.15 parse_statement() 関数

■機能 statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 18 parse_statement()

```
1 int parse_statement();
2 /*
3     statement ::= assignment_statement | condition_statement | iteration_statement |
4                   exit_statement | call_statement | return_statement | input_statement |
5                   output_statement | compound_statement | empty_statement
6 */
```

3.4.16 parse_condition_statement() 関数

■機能 condition_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 19 parse_condition_statement()

```
1 int parse_condition_statement();  
2 // condition_statement ::= "if" expression "then" statement ["else" statement]
```

3.4.17 parse_iteration_statement() 関数

■機能 iteration_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 20 parse_iteration_statement()

```
1 int parse_iteration_statement();  
2 // iteration_statement ::= "while" expression "do" statement
```

3.4.18 parse_exit_statement() 関数

■機能 exit_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 21 parse_exit_statement()

```
1 int parse_exit_statement();  
2 // exit_statement ::= "break"
```

3.4.19 parse_call_statement() 関数

■機能 call_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 22 parse_call_statement()

```
1 int parse_call_statement();  
2 // call_statement ::= "call" NAME ["(" expressions ")"]
```

3.4.20 parse_expressions() 関数

■機能 expressions の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 23 parse_expressions()

```
1 int parse_expressions();  
2 // expressions ::= expression {"," expression}
```

3.4.21 parse_return_statement() 関数

■機能 return_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 24 parse_return_statement()

```
1 int parse_return_statement();  
2 // return_statement ::= "return"
```

3.4.22 parse_assignment_statement() 関数

■機能 assignment_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 25 parse_assignment_statement()

```
1 int parse_return_statement();  
2 // return_statement ::= "return"
```

3.4.23 parse_variable() 関数

■機能 variable の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 26 parse_variable()

```
1 int parse_variable();  
2 // variable = NAME ["[" expression "]" ]
```

3.4.24 parse_expression() 関数

■機能 expression の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 27 parse_expression()

```
1 int parse_expression();
2 // expression ::= simple_expression {relational_operator simple_expression}
```

3.4.25 parse_simple_expression() 関数

■機能 simple_expression の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 28 parse_simple_expression()

```
1 int parse_simple_expression();
2 // simple_expression ::= ["+"|"-"] term {adding_operator term}
```

3.4.26 parse_term() 関数

■機能 term の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 29 parse_term()

```
1 int parse_term();
2 // term ::= factor {multiplying_operator factor}
```

3.4.27 parse_factor() 関数

■機能 factor の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 30 parse_factor()

```
1 int parse_factor();
2 // factor ::= variable | constant | "(" expression ")" | "not" factor | standard_type
  "(" expression ")"
```

3.4.28 parse_constant() 関数

■機能 constant の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 31 parse_constant()

```
1 int parse_constant();
2 // constant ::= "NUMBER" | "false" | "true" | "STRING"
```

3.4.29 parse_multiplicative_operator() 関数

■機能 multiplicative_operator の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 32 parse_multiplicative_operator()

```
1 int parse_multiplicative_operator();
2 // multiplicative_operator ::= "*" | "div" | "and"
```

3.4.30 parse_input_statement() 関数

■機能 input_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 33 parse_input_statement()

```
1 int parse_input_statement();
2 // input_statement ::= ("read" | "readln") [(" variable {"," variable} ")"]
```

3.4.31 parse_output_statement() 関数

■機能 output_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 34 parse_output_statement()

```
1 int parse_output_statement();
2 // output_statement ::= ("write" | "writeln") [(" output_format {"," output_format} ")"]
```

3.4.32 parse_output_format() 関数

■機能 output_format の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 35 parse_output_format()

```
1 int parse_output_format();  
2 // output_format ::= expression [":" "NUMBER"] | "STRING"
```

3.4.33 parse_empty_statement() 関数

■機能 empty_statement の文法を確認する関数

■引数 なし。

■戻り値 文法的誤りがあれば、1 を返す。なければ 0 を返す。

ソースコード 36 parse_empty_statement()

```
1 int parse_empty_statement();  
2 // empty_statement ::= ε
```

3.4.34 programPrint() 関数

■機能 token が program であったとき、前の token によって表示位置を調整する。

■引数 str_atr に格納された文字数

■戻り値 TPROGRAM

ソースコード 37 programPrint

```
1 int programPrint(int count);
```

3.4.35 beginPrint() 関数

■機能 token が begin であったとき、前の token によって表示位置を調整する。

■引数 str_atr に格納された文字数

■戻り値 TBEGIN

ソースコード 38 beginPrint

```
1 int beginPrint(int count);
```

3.4.36 ifPrint() 関数

■機能 token が if であったとき、前の token によって表示位置を調整する。

■引数 str_atr に格納された文字数

■戻り値 TIF

ソースコード 39 ifPrint

```
1 int ifPrint(int count);
```

3.4.37 elsePrint() 関数

■機能 token が else であったとき、前の token によって表示位置を調整する。**■引数** str_atr に格納された文字数**■戻り値** TELSE

ソースコード 40 elsePrint

```
1 int elsePrint(int count);
```

3.4.38 thenPrint() 関数

■機能 token が then であったとき、前の token によって表示位置を調整する。**■引数** str_atr に格納された文字数**■戻り値** TTHEN

ソースコード 41 thenPrint

```
1 int thenPrint(int count);
```

3.4.39 noteqPrint() 関数

■機能 token の一文字目が'j'であったとき、次の文字によって token を判定する。**■引数** なし。**■戻り値** 各 token 番号

ソースコード 42 noteqPrint

```
1 int noteqPrint(void);
```

3.4.40 grPrint() 関数

■機能 token の一文字目が'g'であったとき、次の文字によって token を判定する。**■引数** なし。**■戻り値** 各 token 番号

ソースコード 43 grPrint

```
1 int grPrint(void);
```


3.4.41 assignPrint() 関数

■機能 token の一文字目が';'であったとき、次の文字によって token を判定する。

■引数 なし。

■戻り値 各 token 番号

ソースコード 44 assignPrint

```
1 int assignPrint(void);
```

3.4.42 semiPrint() 関数

■機能 token の一文字目が';'であったとき、次の文字によって token を判定する。

■引数 なし。

■戻り値 各 token 番号

ソースコード 45 semiPrint

```
1 int semiPrint(void);
```

3.4.43 endPrint() 関数

■機能 token が end であったとき、前の token によって表示位置を調整する。

■引数 str_atr に格納された文字数

■戻り値 TEND

ソースコード 46 endPrint

```
1 int endPrint(int count);
```

3.5 各関数の外部仕様 (課題 1 まで)

3.5.1 init_scan 関数

■機能 filename のファイルを入力ファイルとしてオープンする。

■引数 開きたいファイルの名前。

■戻り値 正常な場合 0 で、ファイルがオープンできないときは、負の値を返す。

ソースコード 47 init_scan()

```
1 int init_scan(char *filename);
```

3.5.2 scan 関数

■機能 トークンを一つスキャンする関数。

■引数 なし。

■戻り値 次のトークンのコードを返す。トークンコードにない場合は負の値を返す。

ソースコード 48 scan()

```
1 int scan();
```

3.5.3 get_linenum 関数

■機能 行番号を示す関数。

■引数 なし。

■戻り値 scan() で返されたトークンが存在した行の番号を返す。まだ一度も scan() が呼ばれていないときには 0 を返す。

ソースコード 49 get_linenum()

```
1 int get_linenum();
```

3.5.4 end_scan 関数

■機能 init_scan(filename) でオープンしたファイルをクローズする関数。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 50 end_scan()

```
1 void end_scan();
```

3.5.5 isChar 関数

■機能 fgetc で取得した文字がアルファベット (a~z もしくは A~Z) のいずれかであるか判定する関数。

■引数 判定の対象となる文字。

■戻り値 文字がアルファベットの場合は 1 を返し、文字がアルファベット以外の場合は 0 を返す。

ソースコード 51 isChar()

```
1 int isChar(int c);
```

3.5.6 UntilFun 関数

■機能 ある特定の文字まで fgetc で文字を取得する関数。たとえば cbuf で { が得られたとき、} が得られるまで cbuf を進めたいならば、UntilFun('}') とする。

■引数 fgetc で取得したい文字。

■戻り値 なし。

ソースコード 52 UntilFun()

```
1 void UntilFun(int c);
```

3.5.7 UntilComment 関数

■機能 コメントの文字まで fgetc で文字を取得する関数。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 53 UntilComment()

```
1 void UntilComment(void);
```

3.5.8 UntilString 関数

■機能 シングルクォーテーションまで fgetc で文字を取得する関数。ただし、シングルクォーテーションが連続のとき (") は文字列として認めない。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 54 UntilString()

```
1 void UntilString(void);
```

3.5.9 init_idtab 関数

■機能 Name のインスタンスのテーブルを初期化する関数。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 55 init_idtab()

```
1 void init_idtab();
```

3.5.10 id_countup 関数

■機能 Name のインスタンスを登録してカウントアップする関数。

■引数 取得した Name のトークン。

■戻り値 なし。

ソースコード 56 id_countup()

```
1 void id_countup(char *np);
```

3.5.11 print_idtab 関数

■機能 登録された Name のインスタンスの文字列とカウントを表示する関数。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 57 print_idtab()

```
1 void print_idtab();
```

3.5.12 release_idtab 関数

■機能 登録された Name のテーブルの領域を解放する関数。

■引数 なし。

■戻り値 なし。

ソースコード 58 release_idtab()

```
1 void release_idtab();
```

4 テスト情報

4.1 テストデータ

ここでは既に用意されているテストデータについて、ファイル名のみを記述する。

ブラックボックステストとしてのファイルは以下である

- sample11.mpl
- sample12.mpl

ホワイトボックステストとしてのファイルは以下の 76 個である。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------|
| • sample2a.mpl | • sample024.mpl | • test1.mpl |
| • sample02a.mpl | • sample25.mpl | • test2.mpl |
| • sample21.mpl | • sample025.mpl | • test3.mpl |
| • sample021.mpl | • sample25t.mpl | • test4.mpl |
| • sample22.mpl | • sample26.mpl | • test5.mpl |
| • sample022.mpl | • sample026.mpl | • test6.mpl |
| • sample23.mpl | • sample27.mpl | • test7.mpl |
| • sample023.mpl | • sample28p.mpl | • test8.mpl |
| • sample24.mpl | • sample29p.mpl | • test9.mpl |

- test10.mpl
- test11.mpl
- test12.mpl
- test13.mpl
- test14.mpl
- test15.mpl
- test16.mpl
- tb1.mpl
- tb2.mpl
- tb3.mpl
- tb4.mpl
- tb5.mpl
- tb6.mpl
- tb7.mpl
- tb8.mpl
- tb9.mpl
- tb10.mpl
- tb11.mpl
- tb12.mpl
- tb13.mpl
- tb14.mpl
- tb15.mpl
- tb16.mpl
- tb17.mpl
- tb18.mpl
- tb19.mpl
- tb20.mpl
- tb21.mpl
- tb22.mpl
- tb23.mpl
- ta1.mpl
- ta2.mpl
- ta3.mpl
- ta4.mpl
- ta5.mpl
- ta6.mpl
- ta7.mpl
- ta8.mpl
- ta9.mpl
- ta10.mpl
- ta11.mpl
- ta12.mpl
- tt1.mpl
- tt2.mpl
- tt3.mpl
- tt4.mpl
- tt5.mpl
- tt6.mpl
- tt7.mpl
- tm1.mpl
- tm2.mpl
- tm3.mpl
- tm4.mpl

4.2 テスト結果

ここではテストしたすべてのテストデータについて記述する。
以下のようなコマンド実行した。

ソースコード 59 演習室環境での program の実行例

```
$ gcc -o program pprinter-list.c pprinter-list.h ebnf-list.c scan-list.c
$ ./program sample1p.mpl
```

結果は以下のようになった。

ソースコード 60 result

```
1  program sample11;
2      var n , sum , data: integer;
3
4      writeln ( 'input the number of data' );
5      readln ( n );
6      sum := 0;
7      while n> 0 do
8
9          readln ( data );
10         sum := sum + data;
11         n := n - 1
12     end;
```

```

13      writeln ( 'Sum of data = ', sum )
14      end .

```

プリティプリンタする前の sample1p.mpl は 61 である。

ソースコード 61 sample1p.mpl

```

1  /* プリティプリントする前のリスト*/
2  program sample11;var n,sum,data:integer;begin
3  writeln ( 'input the number of data' );readln( n );sum:=0 ;while n>0
4  do
5  begin readln(data);sum:=sum+data;n:=n-1end;writeln('Sum of data = ',sum)end
6  .

```

次に文字と数字の境界部分をテストする。文字の最大数は 1024 であり、数字の最大値は 2,147,483,647 である。

tm1.mpl には a を 1024 個並べたものを書いた。tm2.mpl には a を 1025 個並べたものを書いた。結果は以下の通りになった。

ソースコード 62 a を 1024 個書いたときの結果

```

1  program aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa
2  .....
3  aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaatm1.mpl;
4  var a: integer;
5  a: integer;
6  begin
7
8  end .

```

ソースコード 63 a を 1025 個書いたときの結果

```

1  program
2  ERROR(2): string is too long
3  Check grammar of 2 line in am2.mpl

```

test3.mpl には a を 2,147,483,647 書いた。test4.mpl には 2,147,483,648 書いた。結果は以下の通りになった。

ソースコード 64 2,147,483,647 書いたときの結果

```

1  program a;
2  var b: integer;
3  a: integer;
4  begin
5  b := 2147483647
6  end .

```

ソースコード 65 2,147,483,648 書いたときの結果

```

1  program a;
2  var b: integer;
3  a: integer;

```

```

4      begin
5      b :=
6      ERROR(4): number is too long
7      Check grammar of 4 line in tm4.mpl

```

続いて、bash ファイル (コード 72) を用いてホワイトボックステストを実行した。以下のコード 66 のようにコマンドを実行した。

ソースコード 66 bash を用いた comand の実行例

```
$ bash comand.sh
```

ソースコード 67 comand.sh の結果 1

```

1 PS> bash comand.sh
2 rm *.gcda *.gcnv *.gcov
3 gcc --coverage -o tc id-list.c scan-list.c pprinter-list.c token-list.h ebnf-list.c
4 ./tc sample2a.mpl
5
6 program change;
7   var n , count: integer;
8   begin
9     writeln ( 'please input change' );
10    readln ( n );
11    count := 0;
12    while n > 0 do
13      begin
14        while n >= 10 do
15          begin
16            while n >= 100 do
17              begin
18                while n >= 1000 do
19                  begin
20                    while n >= 10000 do
21                      begin
22                        count := count + 1;
23                        n := n - 10000;
24                      end;
25                      if count > 0 then
26                        writeln ( '10000 yen : ', count );
27                        count := 0;
28                      if n < 1000 then
29                        break;
30                      count := count + 1;
31                      n := n - 1000;
32                    end;
33                  if count > 0 then
34                    writeln ( ' 1000 yen : ', count );
35                    count := 0;
36                  if n < 100 then

```

```
37         break;
38         count := count + 1;
39         n := n - 100;
40     end;
41     if count > 0 then
42         writeln ( ' 100 yen : ' , count );
43         count := 0;
44     if n < 10 then
45         break;
46         count := count + 1;
47         n := n - 10;
48     end;
49     if count > 0 then
50         writeln ( ' 10 yen : ' , count );
51         count := 0;
52     if n < 1 then
53         break;
54         count := count + 1;
55         n := n - 1;
56     end;
57     if count > 0 then
58         writeln ( ' 1 yen : ' , count );
59     end .
60 ./tc sample02a.mpl
61
62 program TeaBreak;
63     begin
64         ;
65         ;
66         ;
67         ;
68         ;
69         ;
70         ;
71         ;
72         ;
73         ;
74         writeln ( 'Say "BREAK!!" ' );
75         ;
76         ;
77         ;
78         ;
79         ;
80         ;
81         ;
82         ;
83         ;
84         ;
85     break
```



```
86     end .
87 ./tc sample21.mpl
88
89 program assigninteger;
90     var n: integer;
91     begin
92         n := 1
93     end .
94 ./tc sample021.mpl
95
96 program assigninteger var
97 ERROR(2): ';' is not found in parse_program
98 Check grammar of 2 line in sample021.mpl
99
100 ./tc sample022.mpl
101
102 program assignboolean;
103     var x y
104 ERROR(2): ':' is not found in variable_declaration1
105 Check grammar of 2 line in sample022.mpl
106
107 ./tc sample22.mpl
108
109 program assignboolean;
110     var x , y: boolean;
111     begin
112         x := true;
113         y := false;
114     end .
115 ./tc sample23.mpl
116
117 program assignchar;
118     var x , y: char;
119     begin
120         x := 'X';
121         y := 'Y'
122     end .
123 ./tc sample023.mpl
124
125 program assignchar;
126     var x , y: char;
127     ;
128
129 ERROR(2): Keyword 'begin' is not found
130 Check grammar of 2 line in sample023.mpl
131
132 ./tc sample024.mpl
133
134 program Write;
```

```
135     begin
136     ;
137     writeln ( 'It' s
138 ERROR(3): ')' is not found in output_statement
139 Check grammar of 3 line in sample024.mpl
140
141 ./tc sample24.mpl
142
143 program Write;
144     begin
145         writeln ( 'It''s OK?' )
146     end .
147 ./tc sample25.mpl
148
149 program ifst;
150     var ch: char;
151     begin
152         readln ( ch );
153         if ch = 'a' then
154             writeln ( 'It is ''a'' ' )
155         else writeln
156             ( 'It is not ''a'' ' )
157     end .
158 ./tc sample025.mpl
159
160 program ifst;
161     var ch: char;
162     begin
163         readln ( ch );
164         if ch = 'a' then
165             writeln ( 'It is ''a'' ' );
166
167         else
168 ERROR(6): Keyword 'end' is not found in compound_statement
169 Check grammar of 6 line in sample025.mpl
170
171 ./tc sample025t.mpl
172
173 program ifst;
174     var ch: char;
175     begin
176         readln ( ch );
177         if ch = 'a' writeln
178 ERROR(8): Keyword 'then' is not found in condition_statement
179 Check grammar of 8 line in sample025t.mpl
180
181 ./tc sample25t.mpl
182
183 program IfstTC;
```

```
184     var ch: char;
185     int: integer;
186     boolx , booly: boolean;
187     begin
188         boolx := true;
189         booly := false;
190         ch := 'a';
191         int := 66;
192         write ( integer ( ch ) );
193         write ( integer ( int ) );
194         write ( integer ( boolx ) , integer ( booly ) );
195         writeln;
196         writeln ( char ( ch ) , char ( int ) );
197         writeln ( boolean ( ch ) , integer ( int ) , integer ( boolx ) , integer ( booly ) );
198     end .
199 ./tc sample26.mpl
200
201 program whilest;
202     var n , i , sum: integer;
203     begin
204         readln ( n );
205         i := n;
206         sum := 0;
207         while i> 0 do
208             begin
209                 sum := sum + i;
210                 i := i - 1
211             end;
212             writeln ( 'Summation of 1 - ' , n , ' is ' , sum )
213         end .
214 ./tc sample026.mpl
215
216 program whilest;
217     var n , i , sum: integer;
218     begin
219         readln ( n );
220         i := n;
221         sum := 0;
222         while ( i> 0 ) do
223             begin
224                 sum := sum + i;
225                 i := i - 1
226             end;
227             writeln ( 'Summation of 1 - ' , n , ' is ' , sum )
228         end .
229 ./tc sample026t.mpl
230
231 program whilest;
232     var n , i , sum: integer;
```

```
233     begin
234         readln ( n );
235         i := n;
236         sum := 0;
237         while i > 0
238             begin
239
240 ERROR(9): Keyword 'do' is not found in iteration_statement
241 Check grammar of 9 line in sample026t.mpl
242
243 ./tc sample27.mpl
244
245 program nwhilest;
246     var i , j , k: integer;
247     begin
248         i := 1;
249         while i < 10 do
250             begin
251                 j := 1;
252                 while j < 10 do
253                     begin
254                         k := 1;
255                         while k < 10 do
256                             begin
257                                 if ( k div 2 ) * 2 = k then
258                                     begin
259                                         k := k + 1
260                                     end
261                                 else
262                                     begin
263
264                                         k := k + 1
265                                     end
266                                 end;
267                                 j := j + 1;
268                             end;
269                             i := i + 1
270                         end;
271                         writeln ( 'All End' )
272                     end .
273 ./tc sample28p.mpl
274
275 program sample28p;
276     procedure p;
277     begin
278         writeln ( 'Hello!' )
279     end;
280     procedure q;
281     begin
```

```
282     writeln ( 'Everyone!' )
283 end;
284 begin
285     call p;
286     call q
287 end .
288 ./tc sample028p.mpl
289
290 program sample28p;
291 procedure p;
292 begin
293     writeln ( 'Hello!' )
294 end;
295 procedure q;
296 begin
297     writeln ( 'Everyone!' )
298 end;
299 begin
300     call;
301
302 ERROR(4): Procedure name is not found in call_statement
303 Check grammar of 4 line in sample028p.mpl
304
305 ./tc sample028q.mpl
306
307 program sample28p;
308 procedure p;
309 begin
310     writeln ( 'Hello!' )
311 end;
312 procedure q;
313 begin
314     writeln ( 'Everyone!' )
315 end;
316 begin
317     call p;
318     call q ( a
319 end
320 ERROR(4): ')' is not found in call_statement
321 Check grammar of 4 line in sample028q.mpl
322
323 ./tc sample028r.mpl
324
325 program sample28p;
326 procedure p;
327 begin
328     writeln ( 'Hello!' )
329 end;
330 procedure q;
```

```
331     begin
332         writeln ( 'Everyone!' )
333     end;
334     begin
335         call p;
336         call q ( ( a )
337     end
338 ERROR(4): ')' is not found in call_statement
339 Check grammar of 4 line in sample028r.mpl
340
341 ./tc sample29p.mpl
342
343 program sample29;
344     var unused1: integer;
345     UnusedArrayForTest: array [ 200 ] of char;
346     procedure gcm lcm ( m , n , gc , lc: integer );
347     var a , b , r: integer;
348     begin
349         a := m;
350         b := n;
351         while b <> 0 do
352             begin
353                 r := a - ( a div b ) * b;
354                 a := b;
355                 b := r
356             end;
357             gc := a;
358             lc := ( m div gc ) * n
359         end;
360     procedure abs ( a , b: integer );
361     begin
362         if a < 0 then
363             b := - a
364         else b
365             := a
366         end;
367     procedure gcm ( a , b , gc: integer );
368     var lc , aa , bb: integer;
369     begin
370         if ( a = 0 ) or ( b = 0 ) then
371             gc := 1
372         else
373             begin
374
375                 call abs ( a , aa );
376                 call abs ( b , bb );
377                 call gcm lcm ( aa , bb , gc , lc )
378             end
379     end;
```

```
380 procedure lcm ( a , b , lc: integer );
381 var gc , aa , bb: integer;
382 begin
383     if ( a = 0 ) or ( b = 0 ) then
384         lc := 1
385     else
386         begin
387
388             call abs ( a , aa );
389             call abs ( b , bb );
390             call gcmlcm ( aa , bb , gc , lc )
391         end
392     end;
393 var unusedchar: char;
394 procedure reduce ( a1 , a2: integer );
395 var gc: integer;
396 begin
397     if a1 = 0 then
398         begin
399             a2 := 1;
400             return
401         end;
402     if a2 = 0 then
403         begin
404             a1 := 1;
405             return
406         end;
407     if a2 < 0 then
408         begin
409             a1 := - a1;
410             a2 := - a2
411         end;
412     call gcm ( a1 , a2 , gc );
413     a1 := a1 div gc;
414     a2 := a2 div gc
415 end;
416 procedure sum ( x1 , x2 , y1 , y2: integer );
417 var lc , y11: integer;
418 begin
419     call lcm ( x2 , y2 , lc );
420     x1 := x1 * ( lc div x2 );
421     y11 := y1 * ( lc div y2 );
422     x1 := x1 + y11;
423     x2 := lc;
424     call reduce ( x1 , x2 )
425 end;
426 procedure sub ( x1 , x2 , y1 , y2: integer );
427 var lc , y11: integer;
428 begin
```

```
429     call sum ( x1 , x2 , - y1 , y2 )
430 end;
431 procedure mult ( x1 , x2 , y1 , y2: integer );
432 var gc , y22 , y11: integer;
433 begin
434     call gcm ( x1 , y2 , gc );
435     x1 := x1 div gc;
436     y22 := y2 div gc;
437     call gcm ( x2 , y1 , gc );
438     x2 := x2 div gc;
439     y11 := y1 div gc;
440     x1 := x1 * y11;
441     x2 := x2 * y22;
442     call reduce ( x1 , x2 )
443 end;
444 procedure divide ( x1 , x2 , y1 , y2: integer );
445 begin
446     call mult ( x1 , x2 , y2 , y1 )
447 end;
448 var unusedarray: array [ 100 ] of char;
449 procedure printfinal ( a , b: integer );
450 begin
451     if a = 0 then
452         writeln ( 'Final Result =' , a )
453     else if b = 1 then
454         writeln ( 'Final Result =' , a )
455     else writeln
456         ( 'Final Result =' , a , '/' , b )
457 end;
458 procedure printtemp ( a , b: integer );
459 begin
460     if a = 0 then
461         writeln ( 'Temporary Result =' , a )
462     else if b = 1 then
463         writeln ( 'Temporary Result =' , a )
464     else writeln
465         ( 'Temporary Result =' , a , '/' , b )
466 end;
467 var x1 , x2 , y1 , y2: integer;
468 var com: char;
469 endflag: boolean;
470 begin
471     writeln ( ' *** Calculator -- h for help ***' );
472     x1 := 0;
473     x2 := 1;
474     endflag := false;
475     while not endflag do
476     begin
477         writeln ( ' Please input command :' );
```



```

478     readln ( com , y1 );
479     y2 := 1;
480     if ( com = 'c' ) or ( com = 'C' ) then
481     begin
482         x1 := y1;
483         x2 := y2
484     end
485     else if com = '+' then
486         call sum ( x1 , x2 , y1 , y2 )
487     else if com = '-' then
488         call sub ( x1 , x2 , y1 , y2 )
489     else if com = '*' then
490         call mult ( x1 , x2 , y1 , y2 )
491     else if com = '/' then
492         call divide ( x1 , x2 , y1 , y2 )
493     else if ( com = 'o' ) or ( com = 'O' ) then
494         endflag := true
495     else
496     begin
497
498         writeln;
499         writeln ( 'Calculator Usage:' );
500         writeln ( ' c number : clear & set it' );
501         writeln ( ' + number : add it' );
502         writeln ( ' - number : subtract it' );
503         writeln ( ' * number : multiply it' );
504         writeln ( ' / number : divide by it' );
505         writeln ( ' o : off(terminate execution)' );
506         writeln
507     end;
508     if endflag then
509         call printfinal ( x1 , x2 )
510     else call
511         printtemp ( x1 , x2 )
512     end
513 end .
514 ./tc sample029p.mpl
515
516 program sample29;
517     var com: char;
518     endflag: boolean;
519     begin
520         readln ( ,
521 ERROR(5): Variable name is not found in variable
522 Check grammar of 5 line in sample029p.mpl
523
524 ./tc sample029q.mpl
525
526 program sample29;

```

```
527     var x1 , x2 , y1 , y2: integer;
528     var com: char;
529     endflag: boolean;
530     begin
531         readln ( com , y1;
532
533 ERROR(6): ')' is not found in input_statement
534 Check grammar of 6 line in sample029q.mpl
535
536 ./tc sample029r.mpl
537 File sample029r.mpl can not open.
538 ./tc sample029s.mpl
539
540 program sample29;
541     var x1 , x2 , y1 , y2: integer;
542     var com: char;
543     endflag: boolean;
544     begin
545         writeln ( term: )
546 ERROR(6): Number is not found in output_format
547 Check grammar of 6 line in sample029s.mpl
548
549 ./tc sample029t.mpl
550
551 program sample29;
552     var x1 , x2 , y1 , y2: integer;
553     var com: char;
554     endflag: boolean;
555     begin
556         writeln ( term: 1 )
557 ERROR(7): Keyword 'end' is not found in compound_statement
558 Check grammar of 7 line in sample029t.mpl
559
560 test1.mpl
561 aaa
562 ERROR(1): Keyword 'program' is not found
563 Check grammar of 1 line in test1.mpl
564
565 test2.mpl
566
567 program
568 ERROR(1): Program name is not found
569 Check grammar of 1 line in test2.mpl
570
571 test3.mpl
572
573 program aa
574 ERROR(1): ';' is not found in parse_program
575 Check grammar of 1 line in test3.mpl
```

```
576
577 test4.mpl
578
579   program aa;
580     var
581 ERROR(1): Variable name is not found in variable_names1
582 Check grammar of 1 line in test4.mpl
583
584 test5.mpl
585
586   program aa;
587     var 1
588 ERROR(1): Variable name is not found in variable_names1
589 Check grammar of 1 line in test5.mpl
590
591 test6.mpl
592
593   program aa;
594     var a
595 ERROR(1): ':' is not found in variable_declaration1
596 Check grammar of 1 line in test6.mpl
597
598 test7.mpl
599
600   program aa;
601     var a:
602 ERROR(1): Type is not found in type
603 Check grammar of 1 line in test7.mpl
604
605 test8.mpl
606
607   program aa;
608     var a: integer
609 ERROR(1): ':' is not found in variable_declaration
610 Check grammar of 1 line in test8.mpl
611
612 test9.mpl
613
614   program aa;
615     var a: integer;
616     a
617 ERROR(1): ':' is not found in variable_declaration2
618 Check grammar of 1 line in test9.mpl
619
620 test10.mpl
621
622   program aa;
623     var a: integer;
624     a:
```

```
625 ERROR(1): Type is not found in type
626 Check grammar of 1 line in test10.mpl
627
628 test11.mpl
629
630 program aa;
631     var a: integer;
632     a: integer
633 ERROR(1): ';' is not found in variable_declaration
634 Check grammar of 1 line in test11.mpl
635
636 test12.mpl
637
638 program aa;
639     var a: integer;
640     a: integer;
641
642     program
643 ERROR(2): Keyword 'begin' is not found
644 Check grammar of 2 line in test12.mpl
645
646 test13.mpl
647
648 program aa;
649     var a: integer;
650     a: integer;
651     begin
652
653 ERROR(2): Keyword 'end' is not found in compound_statement
654 Check grammar of 2 line in test13.mpl
655
656 test14.mpl
657
658 program aa;
659     var a: integer;
660     a: integer;
661     begin
662
663     end
664 ERROR(2): ',' is not found at the end of program
665 Check grammar of 2 line in test14.mpl
666
667 test15.mpl
668
669 program aa;
670     var a: integer;
671     a: integer;
672     begin
673
```

```
674     end .
675 test16.mpl
676
677 program aa;
678     var a: integer;
679     a ,;
680 ERROR(1): Variable name is not found in variable_names2
681 Check grammar of 1 line in test16.mpl
682
683 tb1.mpl
684
685 program aa;
686     procedure
687 ERROR(1): Procedure_name is not found in subprogram_declaration
688 Check grammar of 1 line in tb1.mpl
689
690 tb2.mpl
691
692 program aa;
693     procedure a
694 ERROR(1): ';' is not found in subprogram_declaration
695 Check grammar of 1 line in tb2.mpl
696
697 tb3.mpl
698
699 program aa;
700     procedure a (
701 ERROR(1): Variable name is not found in variable_names1
702 Check grammar of 1 line in tb3.mpl
703
704 tb4.mpl
705
706 program aa;
707     procedure a ( a
708 ERROR(1): ';' is not found in formal_parameters
709 Check grammar of 1 line in tb4.mpl
710
711 tb5.mpl
712
713 program aa;
714     procedure a ( a:
715 ERROR(1): Type is not found in type
716 Check grammar of 1 line in tb5.mpl
717
718 tb6.mpl
719
720 program aa;
721     procedure a ( a: boolean
722 ERROR(1): ')' is not found in formal_parameters
```

```
723 Check grammar of 1 line in tb6.mpl
724
725 tb7.mpl
726
727 program aa;
728     procedure a ( a: char
729 ERROR(1): ')' is not found in formal_parameters
730 Check grammar of 1 line in tb7.mpl
731
732 tb8.mpl
733
734 program aa;
735     procedure a ( a: char;
736
737 ERROR(1): Variable name is not found in variable_names1
738 Check grammar of 1 line in tb8.mpl
739
740 tb9.mpl
741
742 program aa;
743     procedure a ( a: char;
744     a
745 ERROR(1): ':' is not found in formal_parameters in in formal_parameters
746 Check grammar of 1 line in tb9.mpl
747
748 tb10.mpl
749
750 program aa;
751     procedure a ( a: char;
752     a:
753 ERROR(1): Standard type is not found in standard_type
754 Check grammar of 1 line in tb10.mpl
755
756 tb11.mpl
757
758 program aa;
759     procedure a ( a: char;
760     a: integer
761 ERROR(1): ')' is not found in formal_parameters
762 Check grammar of 1 line in tb11.mpl
763
764 tb12.mpl
765
766 program aa;
767     procedure a ( a: char;
768     a: integer )
769 ERROR(1): ':' is not found in subprogram_declaration
770 Check grammar of 1 line in tb12.mpl
771
```

```
772 tb13.mpl
773
774 program aa;
775     procedure a ( a: char;
776         a: integer );
777
778 ERROR(1): Keyword 'begin' is not found
779 Check grammar of 1 line in tb13.mpl
780
781 tb14.mpl
782
783 program aa;
784     procedure a ( a: char;
785         a: integer );
786     var
787 ERROR(1): Variable name is not found in variable_names1
788 Check grammar of 1 line in tb14.mpl
789
790 tb15.mpl
791
792 program aa;
793     procedure a ( a: char;
794         a: integer );
795     var b: integer;
796     begin
797
798 ERROR(1): Keyword 'end' is not found in compound_statement
799 Check grammar of 1 line in tb15.mpl
800
801 tb16.mpl
802
803 program aa;
804     procedure a ( a: char;
805         a: integer );
806     var b: integer;
807     begin
808
809     end;
810
811 ERROR(1): Keyword 'begin' is not found
812 Check grammar of 1 line in tb16.mpl
813
814 tb17.mpl
815
816 program aa;
817     procedure a ( a: char;
818         a: integer );
819     var b: integer;
820     begin
```

```
821
822     end;
823     begin
824
825     end .
826 tb18.mpl
827
828 program aa;
829     procedure a:
830 ERROR(1): ';' is not found in subprogram_declaration
831 Check grammar of 1 line in tb18.mpl
832
833 tb19.mpl
834
835 program aa;
836     procedure a ( a: char;
837     a: integer );
838     var b: integer;
839     begin
840
841     end:
842 ERROR(1): ';' is not found in subprogram_declaration
843 Check grammar of 1 line in tb19.mpl
844
845 tb20.mpl
846
847 program aa;
848     var a: integer;
849     a: integer;
850     begin
851         hensyu [ ( term )
852 ERROR(2): ')' is not found in factor
853 Check grammar of 2 line in tb20.mpl
854
855 tb21.mpl
856
857 program aa;
858     var a: integer;
859     a: integer;
860     begin
861         hensyu [ integer ( term ]
862 ERROR(2): ')' is not found in factor
863 Check grammar of 2 line in tb21.mpl
864
865 tb22.mpl
866
867 program aa;
868     var a: integer;
869     a: integer;
```



```
870     begin
871         hensyu [ integer 1
872 ERROR(2): '(<' is not found in factor
873 Check grammar of 2 line in tb22.mpl
874
875 tb23.mpl
876
877 program aa;
878     var a: integer;
879     a: integer;
880     begin
881         hensyu [ .
882 ERROR(2): Factor is not found in factor
883 Check grammar of 2 line in tb23.mpl
884 tt1.mpl
885
886 program aa;
887     procedure a ( a: array
888 ERROR(1): '[' is not found in array_type
889 Check grammar of 1 line in tt1.mpl
890
891 tt2.mpl
892
893 program aa;
894     procedure a ( a: array [
895 ERROR(1): Number is not found in array_type
896 Check grammar of 1 line in tt2.mpl
897
898 tt3.mpl
899
900 program aa;
901     procedure a ( a: array [ 1
902 ERROR(1): ']' is not found in array_type
903 Check grammar of 1 line in tt3.mpl
904
905 tt4.mpl
906
907 program aa;
908     procedure a ( a: array [ 1 ]
909 ERROR(1): Keyword 'of' is not found in array_type
910 Check grammar of 1 line in tt4.mpl
911
912 tt5.mpl
913
914 program aa;
915     procedure a ( a: array [ 1 ] of
916 ERROR(1): Standard type is not found in standard_type
917 Check grammar of 1 line in tt5.mpl
918
```

```
919 tt6.mpl
920
921 program aa;
922     procedure a ( a: array [ 1 ] of integer
923 ERROR(1): ')' is not found in formal_parameters
924 Check grammar of 1 line in tt6.mpl
925
926 tt7.mpl
927
928 program aa;
929     procedure a ( a: array [ 1 ] of integer )
930 ERROR(1): ';' is not found in subprogram_declaration
931 Check grammar of 1 line in tt7.mpl
932
933 ta1.mpl
934
935 program aa;
936     var a: integer;
937     a: integer;
938     begin
939         hensyu
940 ERROR(2): ':=' is not found in return_statement
941 Check grammar of 2 line in ta1.mpl
942
943 ta2.mpl
944
945 program aa;
946     var a: integer;
947     a: integer;
948     begin
949         hensyu [
950 ERROR(2): Factor is not found in factor
951 Check grammar of 2 line in ta2.mpl
952
953 ta3.mpl
954
955 program aa;
956     var a: integer;
957     a: integer;
958     begin
959         hensyu [ +
960 ERROR(2): Factor is not found in factor
961 Check grammar of 2 line in ta3.mpl
962
963 ta4.mpl
964
965 program aa;
966     var a: integer;
967     a: integer;
```

```
968     begin
969         hensyu [ -
970 ERROR(2): Factor is not found in factor
971 Check grammar of 2 line in ta4.mpl
972
973 ta5.mpl
974
975 program aa;
976     var a: integer;
977     a: integer;
978     begin
979         hensyu [ - term
980 ERROR(2): ']' is not found in variable
981 Check grammar of 2 line in ta5.mpl
982
983 ta6.mpl
984
985 program aa;
986     var a: integer;
987     a: integer;
988     begin
989         hensyu [ - term ]
990 ERROR(2): ':=' is not found in return_statement
991 Check grammar of 2 line in ta6.mpl
992
993 ta7.mpl
994
995 program aa;
996     var a: integer;
997     a: integer;
998     begin
999         hensyu [ - term ] :=
1000 ERROR(2): Factor is not found in factor
1001 Check grammar of 2 line in ta7.mpl
1002
1003 ta8.mpl
1004
1005 program aa;
1006     var a: integer;
1007     a: integer;
1008     begin
1009         hensyu [ - term ] := false
1010 ERROR(2): Keyword 'end' is not found in compound_statement
1011 Check grammar of 2 line in ta8.mpl
1012
1013 ta9.mpl
1014
1015 program aa;
1016     var a: integer;
```

```
1017     a: integer;
1018     begin
1019         hensyu [ - term ] := true
1020 ERROR(2): Keyword 'end' is not found in compound_statement
1021 Check grammar of 2 line in ta9.mpl
1022
1023 ta10.mpl
1024
1025 program aa;
1026     var a: integer;
1027     a: integer;
1028     begin
1029         hensyu [ - term ] := 'a'
1030 ERROR(2): Keyword 'end' is not found in compound_statement
1031 Check grammar of 2 line in ta10.mpl
1032
1033 ta11.mpl
1034
1035 program aa;
1036     var a: integer;
1037     a: integer;
1038     begin
1039         readln
1040 ERROR(2): Keyword 'end' is not found in compound_statement
1041 Check grammar of 2 line in ta11.mpl
1042
1043 ta12.mpl
1044
1045 program aa;
1046     var a: integer;
1047     a: integer;
1048     begin
1049         writeln
1050 ERROR(2): Keyword 'end' is not found in compound_statement
1051 Check grammar of 2 line in ta12.mpl
1052 tm1.mpl
1053
1054 program aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa
1055 ...
1056 aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaatm1.mpl;
1057     var a: integer;
1058     a: integer;
1059     begin
1060
1061     end .
1062 tm2.mpl
1063
1064 program
1065 ERROR(2): string is too long
```

```
1066 Check grammar of 2 line in am2.mpl
1067
1068 tm3.mpl
1069
1070 program a;
1071     var b: integer;
1072     a: integer;
1073     begin
1074         b := 2147483647
1075     end .
1076 tm4.mpl
1077
1078 program a;
1079     var b: integer;
1080     a: integer;
1081     begin
1082         b :=
1083 ERROR(4): number is too long
1084 Check grammar of 4 line in tm4.mpl
1085
1086 gcov -b ebnf-list.gcda
1087 File 'ebnf-list.c'
1088 Lines executed:100.00% of 312
1089 Branches executed:100.00% of 186
1090 Taken at least once:98.39% of 186
1091 Calls executed:100.00% of 164
1092 Creating 'ebnf-list.c.gcov'
```

4.3 テストデータの十分性

ここではそれだけのテストでどの程度バグがないことが保証できるかを記述する

まず、コード 60 の結果をみたとき、プリティプリンタする前のプログラム (コード 61) がプリティプリンタされていることがわかる。コメントアウトや余分な空白と改行は省略され、begin や then で段落上げがあり、else や end で段落下げが行われていることがわかる。

文字や数字の最大値と一致している、またはそれ以下のときはエラーは出ないが、最大を 1 つでも過ぎるとエラーが表示されていることも確認できてた。

また、文法的誤りがあるサンプルコードに 0 があるもの (sample021.mpl,sample022.mpl) にはすべてエラーが表示され、どのファイルの何行目どのエラーが出たか表示ができていたことも分かる。このレポートには色まで再現ができていないが、実際に実行すると、エラーは赤文字で表示され、強調され見やすくなっていることもわかる。

このように、プリティプリンタしたいファイルをコマンドライン引数にしてやると、文法的誤りが有ればエラーを表示し、なければ、シンプルで見やすいようインデントされたコードにして表示ができていたことが確認できた。

続いて、コード 72 を実行したときの結果 (コード 67) みたとき、

- Lines executed:100.00% of 312
- Branches executed:100.00% of 186
- Taken at least once:98.39% of 186
- Calls executed:100.00% of 164

であった。それぞれ以下のような意味を示す。[2]

- Lines executed 実行ラインをどれだけ通過したかを表す。C0 カバレッジ
- Branches executed 条件分岐行をどれだけ実行したか。C1 カバレッジ
- Taken at least once 各条件分岐の組合せを 1 回は通過したか。C1 カバレッジ
- Calls executed 対象関数内で別関数を呼んだかどうか。S0 カバレッジ

c0 カバレッジと s0 カバレッジの網羅率は 100% であった。C1 カバレッジでは全部の各条件分岐の網羅率は 98.39% であったが、全条件分岐の網羅率は 100% となり、テストが十分できたことが評価できる。

以上のブラックボックス、ホワイトボックスのテストよりバグのないプログラムが書けたと考えられる。

5 事前計画と実際の進捗状況

5.1 事前計画

事前計画は 1 のようになった。

表 1 事前作業計画

開始予定日	終了予定日	見積もり時間	番号	作業内容
11/07	11/07	1	(a)	スケジュールを立てる
11/07	11/07	0.5	(b-1)	配布された資料を読み直す
11/07	11/07	0.5	(b-2)	配布されたプログラムを読む
11/07	11/07	1	(b-3)	コンパイラのテキスト (プログラム) を読む
11/14	11/14	5	(c)	字句解析系の概略設計
11/14	11/14	2	(e-1-1)	ブラックボックステスト用プログラムの作成
11/14	11/14	5	(d-4)	解析器の作成
11/14	11/14	1	(e-1-2)	バグがない場合の想定テスト結果の準備
11/21	11/21	1	(d-3)	カウントした結果の出力部分の作成
11/21	11/21	0.5	(e-2-1)	カバレッジレベルの決定
11/21	11/21	2	(e-2-2)	ホワイトボックステスト用プログラムの作成
11/21	11/21	1	(e-2-3)	バグがない場合の想定テスト結果の準備
11/25	11/25	8	(f)	テストとデバッグを行う
11/25	11/25	1	(g-1)	作成したプログラムの設計情報を書く
11/25	11/25	1	(g-2)	テスト情報を書く
11/27	11/27	1	(g-3)	事前計画と実際の進捗状況を書く
11/27	11/27	5	(h)	プログラムとレポートの提出

5.2 事前計画の立て方についての前課題からの改善点

前回は提出直前になって焦り、テストするのに十分な時間がとれなかった。直前になって焦らないよう計画的に進めるよう改善した。

5.3 実際の進捗状況

実際の計画時間は表 2 のようになった。

表 2 事前作業計画

開始予定日	終了予定日	計画時間	番号	終了日	実際の時間
11/07	11/07	1	(a)	11/03	0.5
11/07	11/07	0.5	(b-1)	11/11	1
11/07	11/07	0.5	(b-2)	11/11	1
11/07	11/07	1	(b-3)	11/11	1
11/14	11/14	5	(c)	11/11	3
11/14	11/14	2	(e-1-1)	11/11	1
11/14	11/14	5	(d-4)	11/16	1
11/14	11/14	1	(e-1-2)	11/16	5
11/21	11/21	1	(d-3)	11/16	1
11/21	11/21	0.5	(e-2-1)	11/16	1
11/21	11/21	2	(e-2-2)	11/16	1
11/21	11/21	1	(e-2-3)	11/16	1
11/25	11/25	8	(f)	11/17	5
11/25	11/25	1	(g-1)	11/18	1
11/25	11/25	1	(g-2)	11/18	1
11/27	11/27	1	(g-3)	11/18	1
11/27	11/27	5	(h)	11/28	10

5.4 当初の事前計画と実際の進捗との差の原因

表 2 より若干の進行に差があった。学校の行事 (学園祭) もあり、11 月中盤は思うように進まないこともあった。なぜ、見積もりと実際の作業に差が生まれたのか。データの根拠がない場合は楽観的になりがちで、多くの人が見積もりを小さい範囲にしてしまうという DeMarco - Glass の法則がある。[3]

6 ソースコード

ソースコード 68 pprinter-list.c

```
1 #include "pprinter-list.h"
2
3 /* keyword list */
4 struct KEY key[KEYWORDSIZE] = {
5     {"and", TAND},
6     {"array", TARRAY},
7     {"begin", TBEGIN},
8     {"boolean", TBOOLEAN},
9     {"break", TBREAK},
10    {"call", TCALL},
11    {"char", TCHAR},
12    {"div", TDIV},
13    {"do", TDO},
14    {"else", TELSE},
15    {"end", TEND},
16    {"false", TFALSE},
17    {"if", TIF},
18    {"integer", TINTEGER},
19    {"not", TNOT},
20    {"of", TOF},
21    {"or", TOR},
22    {"procedure", TPROCEDURE},
23    {"program", TPROGRAM},
24    {"read", TREAD},
25    {"readln", TREADLN},
26    {"return", TRETURN},
27    {"then", TTHEN},
28    {"true", TTRUE},
29    {"var", TVAR},
30    {"while", TWHILE},
31    {"write", TWRITE},
32    {"writeln", TWRITELN}};
33
34 /* Token counter */
35 int numtoken[NUMOFTOKEN + 1] = {0};
36
37 /* string of each token */
38 char *tokenstr[NUMOFTOKEN + 1] = {
39     "",
40     "NAME", "program", "var", "array", "of", "begin", "end", "if", "then",
41     "else", "procedure", "return", "call", "while", "do", "not", "or",
42     "div", "and", "char", "integer", "boolean", "readln", "writeln", "true",
43     "false", "NUMBER", "STRING", "+", "-", "*", "=", "<>", "<", "<=", ">",
44     ">=", "(", ")", "[", "]", ":", ":", ".", ":", ":", ":", ":", "read", "write", "break"};
```

```
45
46 char filename[FILENAME_MAX];
47
48 int main(int nc, char *np[])
49 {
50     int token, i;
51
52     if (nc < 2)
53     {
54         printf("File name id not given.\n");
55         return 0;
56     }
57     if (init_scan(np[1]) < 0)
58     {
59         printf("File %s can not open.\n", np[1]);
60         return 0;
61     }
62     strcat(filename, np[1]);
63     token = scan();
64     set_token(token);
65     parse_program();
66
67     end_scan();
68     return 0;
69 }
70
71 void error(char *mes)
72 {
73     int line = get_linenum();
74     printf("\x1b[31m");
75     printf("\nERROR(%d): %s", line, mes);
76     printf("Check grammar of %d line in %s\n\n", line, filename);
77     printf("\x1b[0m");
78     end_scan();
79     exit(1);
80 }
```

ソースコード 69 pprinter-list.h

```
1 #include <stdlib.h>
2 #include <stdio.h>
3 #include <string.h>
4 #include <stdbool.h>
5
6 #define MAXSTRSIZE 1024
7 #define MAXINTSIZE 2147483647
8
9 /* Token */
10 #define TNAME 1 /* Name : Alphabet { Alphabet | Digit } */
11 #define TPROGRAM 2 /* program : Keyword */
12 #define TVAR 3 /* var : Keyword */
13 #define TARRAY 4 /* array : Keyword */
14 #define TOF 5 /* of : Keyword */
15 #define TBEGIN 6 /* begin : Keyword */
16 #define TEND 7 /* end : Keyword */
17 #define TIF 8 /* if : Keyword */
18 #define TTHEN 9 /* then : Keyword */
19 #define TELSE 10 /* else : Keyword */
20 #define TPROCEDURE 11 /* procedure : Keyword */
21 #define TRETURN 12 /* return : Keyword */
22 #define TCALL 13 /* call : Keyword */
23 #define TWHILE 14 /* while : Keyword */
24 #define TDO 15 /* do : Keyword */
25 #define TNOT 16 /* not : Keyword */
26 #define TOR 17 /* or : Keyword */
27 #define TDIV 18 /* div : Keyword */
28 #define TAND 19 /* and : Keyword */
29 #define TCHAR 20 /* char : Keyword */
30 #define TINTEGER 21 /* integer : Keyword */
31 #define TBOOLEAN 22 /* boolean : Keyword */
32 #define TREADLN 23 /* readln : Keyword */
33 #define TWRITELN 24 /* writeln : Keyword */
34 #define TTRUE 25 /* true : Keyword */
35 #define TFALSE 26 /* false : Keyword */
36 #define TNUMBER 27 /* unsigned integer */
37 #define TSTRING 28 /* String */
38 #define TPLUS 29 /* + : symbol */
39 #define TMINUS 30 /* - : symbol */
40 #define TSTAR 31 /* * : symbol */
41 #define TEQUAL 32 /* = : symbol */
42 #define TNOTEQ 33 /* <> : symbol */
43 #define TLE 34 /* < : symbol */
44 #define TLEEQ 35 /* <= : symbol */
45 #define TGR 36 /* > : symbol */
46 #define TGREQ 37 /* >= : symbol */
47 #define TLPAREN 38 /* ( : symbol */
```

```
48 #define TRPAREN 39 /* ) : symbol */
49 #define TLSQPAREN 40 /* [ : symbol */
50 #define TRSQPAREN 41 /* ] : symbol */
51 #define TASSIGN 42 /* := : symbol */
52 #define TDOT 43 /* . : symbol */
53 #define TCOMMA 44 /* , : symbol */
54 #define TCOLON 45 /* : : symbol */
55 #define TSEMI 46 /* ; : symbol */
56 #define TREAD 47 /* read : Keyword */
57 #define TWRITE 48 /* write : Keyword */
58 #define TBREAK 49 /* break : Keyword */
59
60 #define NUMOFTOKEN 49
61
62 /* token-list.c */
63
64 #define KEYWORDSIZE 28
65
66 extern struct KEY
67 {
68     char *keyword;
69     int keytoken;
70 } key[KEYWORDSIZE];
71
72 extern void error(char *mes);
73 extern char *tokenstr[NUMOFTOKEN + 1];
74 extern void init_idtab();
75 extern void id_countup(char *np);
76 extern void print_idtab();
77 extern void release_idtab();
78
79 /* list-scan.c */
80 extern int init_scan(char *filename);
81 extern int scan(void);
82 extern int num_attr;
83 extern char string_attr[MAXSTRSIZE];
84 extern int get_linenum(void);
85 extern void end_scan(void);
86 extern int isNumber(int c);
87 extern int isChar(int c);
88 extern void UntilFun(int c);
89 extern void UntilComment(void);
90 extern void UntilString(void);
91 extern void print_indent(void);
92 extern void print_tab(void);
93 extern void init_string_attr(int count);
94 extern int programPrint(int count);
95 extern int beginPrint(int count);
96 extern int endPrint(int count);
```

```
97 extern int ifPrint(int count);
98 extern int elsePrint(int count);
99 extern int thenPrint(int count);
100 extern int noteqPrint(void);
101 extern int grPrint(void);
102 extern int assignPrint(void);
103 extern int semiPrint(void);
104
105 /* pprinter-list.c */
106 extern void error(char *mes);
107
108 /* ebnf-list.c */
109 extern void set_token(int token);
110 extern int parse_program();
111 extern int parse_block();
112 extern int parse_variable_declaration();
113 extern int parse_variable_names();
114 extern int parse_variable_name();
115 extern int parse_type();
116 extern int parse_standard_type();
117 extern int parse_array_type();
118 extern int parse_subprogram_declaration();
119 extern int parse_procedure_name();
120 extern int parse_formal_parameters();
121 extern int parse_compound_statement();
122 extern int parse_statement();
123 extern int parse_condition_statement();
124 extern int parse_iteration_statement();
125 extern int parse_exit_statement();
126 extern int parse_call_statement();
127 extern int parse_expressions();
128 extern int parse_return_statement();
129 extern int parse_assignment_statement();
130 extern int parse_left_part();
131 extern int parse_variable();
132 extern int parse_expression();
133 extern int parse_simple_expression();
134 extern int parse_term();
135 extern int parse_factor();
136 extern int parse_constant();
137 extern int parse_multiplicative_operator();
138 extern int parse_additive_operator();
139 extern int parse_relational_operator();
140 extern int parse_input_statement();
141 extern int parse_output_statement();
142 extern int parse_output_format();
143 extern int parse_empty_statement();
```

ソースコード 70 scan-list.c

```
1 #include "pprinter-list.h"
2 #define ERROR (-1)
3 #define EOFCODE (-2)
4 int cbuf, num_line = 1;
5 int num_indent = 1;
6 int num_attr;
7 int num_then = 0;
8 enum PreState
9 {
10     OTEHER,
11     SEMI,
12     THEN,
13     ELSE
14 };
15 enum PreState prestate = OTEHER;
16 char string_attr[MAXSTRSIZE];
17 FILE *fp = NULL;
18
19 int init_scan(char *filename)
20 { /* open file if it succeed return 0 and if not return -1 */
21     if ((fp = fopen(filename, "r+")) == NULL)
22     {
23         return ERROR;
24     }
25     else
26     {
27         cbuf = fgetc(fp);
28         return 0;
29     }
30 }
31
32 int scan(void)
33 {
34     int isSeparator = 1;
35     while (isSeparator)
36     { // if separator, skip read
37         switch (cbuf)
38         {
39             case '\r': // end of line
40                 cbuf = fgetc(fp);
41                 if (cbuf == '\n')
42                 {
43                     cbuf = fgetc(fp);
44                 }
45                 num_line++;
46                 break;
47             case '\n': // end of line Unix,Mac
```

```
48         cbuf = fgetc(fp);
49         if (cbuf == '\\r')
50         {
51             cbuf = fgetc(fp);
52         }
53         num_line++;
54         break;
55     case ' ': // space
56     case '\\t': // tab
57         cbuf = fgetc(fp);
58         break;
59     case '{': // coment {...}
60         UntilFun('}');
61         break;
62     case '/':
63         cbuf = fgetc(fp);
64         if (cbuf == '*')
65         {
66             UntilComment();
67             break;
68         }
69         else
70         {
71             error("/ is not undeclared\n");
72             return ERROR;
73         }
74         break;
75     case '\\':
76         UntilString();
77         return TSTRING;
78         break;
79     default:
80         isSeparator = 0;
81         break;
82     }
83 }
84 int count = 0;
85 if (isChar(cbuf))
86 { // if char, read them by end
87     int i, j = 0;
88     for (i = 0; (isChar(cbuf) + isNumber(cbuf)) >= 1; i++)
89     {
90         string_attr[i] = cbuf;
91         if (i >= MAXSTRSIZE)
92         {
93             error("string is too long\n");
94             return ERROR;
95         }
96         cbuf = fgetc(fp);
```

```
197         count++;
198     }
199     // cbuf = fgetc(fp);
200     // id_countup(string_attr);
201     for (j = 0; j <= NUMOFTOKEN; j++)
202     { // check whether keyword or name
203         if (strcmp(string_attr, key[j].keyword) == 0)
204         {
205             if (key[j].keytoken == TPROGRAM)
206             {
207                 return programPrint(count);
208             }
209             else if (key[j].keytoken == TBEGIN)
210             { // if begin, print next line
211                 return beginPrint(count);
212             }
213             else if (key[j].keytoken == TEND)
214             { // if end, print next line
215                 return endPrint(count);
216             }
217             else if (key[j].keytoken == TIF)
218             { // if if, print next line
219                 return ifPrint(count);
220             }
221             else if (key[j].keytoken == TELSE)
222             { // if else, print next line
223                 return elsePrint(count);
224             }
225             else if (key[j].keytoken == TTHEN)
226             { // if then, print next line
227                 return thenPrint(count);
228             }
229             else
230             {
231                 printf(" %s", string_attr);
232                 init_string_attr(count);
233                 return key[j].keytoken; // retrun keyword
234             }
235         }
236     }
237     printf(" %s", string_attr);
238     init_string_attr(count);
239     return TNAME; // return name
240 }
241 else if (isNumber(cbuf))
242 { // if number, read them by end
243     int i = 0;
244     num_attr = 0;
245     for (i = 0; isNumber(cbuf) > 0; i++)
```



```
146         {
147             num_attr = num_attr * 10 + (cbuf - 48);
148             cbuf = fgetc(fp);
149             if ((num_attr > MAXINTSIZE) || (num_attr < 0))
150             {
151                 error("number is too long\n");
152                 return ERROR;
153             }
154         }
155         // cbuf = fgetc(fp);
156         printf(" %d", num_attr);
157         return TNUMBER;
158     }
159     else
160     {
161         int i = TPLUS;
162         for (i = TPLUS; i <= TSEMI; i++)
163         {
164             if (cbuf == tokenstr[i][0])
165             {
166                 if (i == TNOTEQ)
167                 { // if cbuf is '<' check whether '<>' , '<=' or '<'
168                     return noteqPrint();
169                 }
170                 else if (i == TGR)
171                 { // if cbuf is '>' check whether '>=' or '>'
172                     return grPrint();
173                 }
174                 else if (i == TASSIGN)
175                 { // if cbuf is ':' check whether ':= ' or ':'
176                     return assignPrint();
177                 }
178                 else if (i == TSEMI)
179                 {
180                     return semiPrint();
181                 }
182                 else
183                 {
184                     cbuf = fgetc(fp);
185                     printf(" %s", tokenstr[i]);
186                     return i;
187                 }
188             }
189         }
190         if (cbuf == EOF)
191         {
192             return EOFCODE;
193         }
194     }
```

```
195         char dst[100];
196         snprintf(dst, sizeof dst, "%c is undeclared.\n", cbuf);
197         error(dst);
198         return ERROR;
199     }
200 }
201
202 int isNumber(int c)
203 {
204     if (c >= '0' && c <= '9')
205     {
206         return 1;
207     }
208     else
209     {
210         return 0;
211     }
212 }
213
214 int isChar(int c)
215 {
216     if ((c >= 'a' && c <= 'z') || (c >= 'A' && c <= 'Z'))
217     {
218         return 1;
219     }
220     else
221     {
222         return 0;
223     }
224 }
225
226 void UntilFun(int c)
227 {
228     char cin = cbuf;
229     cbuf = fgetc(fp);
230     while (cbuf != c)
231     {
232         if (cbuf == EOF)
233         {
234             char mes[100];
235             sprintf(mes, "%c is undeclared. %c is expected.\n", cin, c);
236             error(mes);
237             break;
238         }
239         cbuf = fgetc(fp);
240     }
241     cbuf = fgetc(fp);
242 }
243
```

```
244 void UntilComment(void)
245 {
246     while (1)
247     {
248         cbuf = fgetc(fp);
249         if (cbuf == '*')
250         {
251             cbuf = fgetc(fp);
252             if (cbuf == '/')
253             {
254                 cbuf = fgetc(fp);
255                 break;
256             }
257         }
258         if (cbuf == EOF)
259         {
260             error("/* is undeclared.another */ is expected.\n");
261             break;
262         }
263     }
264 }
265
266 void UntilString(void)
267 {
268     char sttemp[MAXSTRSIZE];
269     int i = 0;
270     sttemp[0] = '\\';
271     while (i < MAXSTRSIZE)
272     {
273         cbuf = fgetc(fp);
274         i++;
275         sttemp[i] = cbuf;
276         if (cbuf == '\\')
277         {
278             cbuf = fgetc(fp);
279             if (cbuf != '\\')
280             {
281                 int j = 0;
282                 printf(" ");
283                 while (j <= i)
284                 { // print string
285                     printf("%c", sttemp[j]);
286                     j++;
287                 }
288                 break;
289             }
290             else
291             {
292                 i++;
```

```
293         sttemp[i] = '\\';
294     }
295 }
296 if (cbuf == EOF)
297 {
298     error("\\' is undeclared.another \' is expected.\\n");
299     break;
300 }
301 }
302 }
303
304 int get_linenum(void)
305 {
306     return num_line;
307 }
308 void end_scan(void)
309 {
310     fclose(fp);
311 }
312
313 void print_indent(void)
314 {
315     int i = 0;
316     printf("\\n");
317     for (i = 1; i < num_indent; i++)
318     {
319         printf(" ");
320     }
321 }
322
323 void print_tab(void)
324 {
325     int i = 0;
326     for (i = 1; i < num_indent; i++)
327     {
328         printf(" ");
329     }
330 }
331
332 void init_string_attr(int count)
333 {
334     prestate = OTEHER;
335     while (count >= 0)
336     { // init string_attr
337         string_attr[count] = '\\0';
338         count--;
339     }
340 }
341
```

```
342 int programPrint(int count)
343 { // print process when token is program
344     print_indent();
345     printf(" %s", string_attr);
346     init_string_attr(count);
347     num_indent += 1;
348     return TPROGRAM;
349 }
350
351 int beginPrint(int count)
352 { // print process when token is begin
353     if (prestate == THEN)
354     {
355         num_then--;
356         num_indent--;
357         printf("\r");
358         print_tab();
359         printf(" %s", string_attr);
360         num_indent += 1;
361         print_indent();
362         init_string_attr(count);
363         return TBEGIN;
364     }
365     else if (prestate == ELSE)
366     {
367         print_indent();
368         printf(" %s", string_attr);
369         num_indent += 1;
370         print_indent();
371         init_string_attr(count);
372         return TBEGIN;
373     }
374     else if (prestate != SEMI)
375     {
376         print_indent();
377         printf(" %s", string_attr);
378         num_indent += 1;
379         print_indent();
380         init_string_attr(count);
381         return TBEGIN;
382     }
383     else
384     {
385         printf(" %s", string_attr);
386         num_indent += 1;
387         print_indent();
388         init_string_attr(count);
389         return TBEGIN;
390     }
```

```
391 }
392
393 int endPrint(int count)
394 { // print process when token is end
395     if (prestate == SEMI)
396     {
397         if (num_then > 0)
398         {
399             num_then -= 1;
400             printf("\r");
401             num_indent -= 2;
402             print_tab();
403             printf(" %s", string_attr);
404             init_string_atr(count);
405             return TEND;
406         }
407         printf("\r");
408         num_indent -= 1;
409         print_tab();
410         printf(" %s", string_attr);
411         init_string_atr(count);
412         return TEND;
413     }
414     if (num_then > 0)
415     {
416         num_then -= 1;
417         printf("\r");
418         num_indent -= 1;
419         print_tab();
420         printf(" %s", string_attr);
421         init_string_atr(count);
422         return TEND;
423     }
424     num_indent -= 1;
425     print_indent();
426     printf(" %s", string_attr);
427     init_string_atr(count);
428     return TEND;
429 }
430
431 int ifPrint(int count)
432 { // print process when token is if
433     if (num_then > 0)
434     {
435         num_then -= 1;
436         printf("\r");
437         num_indent -= 1;
438         print_tab();
439     }
```

```
440     printf(" %s", string_attr);
441     init_string_attr(count);
442     return TIF;
443 }
444
445 int elsePrint(int count)
446 { // print process when token is else
447     if (num_then > 0)
448     {
449         num_then--;
450         printf("\r");
451         num_indent--;
452         print_indent();
453         printf(" %s", string_attr);
454         init_string_attr(count);
455         prestate = ELSE;
456         return TELSE;
457     }
458     else if (prestate == SEMI)
459     {
460         printf(" %s", string_attr);
461         init_string_attr(count);
462         prestate = ELSE;
463         return TELSE;
464     }
465     else
466     {
467         print_indent();
468         printf(" %s", string_attr);
469         init_string_attr(count);
470         prestate = ELSE;
471         return TELSE;
472     }
473 }
474
475 int thenPrint(int count)
476 { // print process when token is then
477     printf(" %s", string_attr);
478     init_string_attr(count);
479     num_indent += 1;
480     print_indent();
481     num_then += 1;
482     prestate = THEN;
483     return TTHEN;
484 }
485
486 int noteqPrint(void)
487 {
488     cbuf = fgetc(fp);
```

```
489     if (cbuf == '>')
490     {
491         cbuf = fgetc(fp);
492         printf("%s", tokenstr[TNOTEQ]);
493         return TNOTEQ;
494     }
495     else if (cbuf == '=')
496     {
497         cbuf = fgetc(fp);
498         printf("%s", tokenstr[TLEEQ]);
499         return TLEEQ;
500     }
501     else
502     {
503         printf("%s", tokenstr[TLE]);
504         return TLE;
505     }
506 }
507
508 int grPrint(void)
509 {
510     cbuf = fgetc(fp);
511     if (cbuf == '=')
512     {
513         cbuf = fgetc(fp);
514         printf("%s", tokenstr[TGREQ]);
515         return TGREQ;
516     }
517     else
518     {
519         printf("%s", tokenstr[TGR]);
520         return TGR;
521     }
522 }
523
524 int assignPrint(void)
525 {
526     cbuf = fgetc(fp);
527     if (cbuf == '=')
528     {
529         cbuf = fgetc(fp);
530         printf(" %s", tokenstr[TASSIGN]);
531         return TASSIGN;
532     }
533     else
534     {
535         printf("%s", tokenstr[TCOLON]);
536         return TCOLON;
537     }
```



```
538 }  
539  
540 int semiPrint(void)  
541 {  
542     prestate = SEMI;  
543     cbuf = fgetc(fp);  
544     printf("%s", tokenstr[TSEMI]);  
545     print_indent();  
546     return TSEMI;  
547 }
```

ソースコード 71 ebnf-list.c

```
1 #include "pprinter-list.h"
2 #define NOMAL 0
3 #define ERROR 1
4 int token;
5
6 void set_token(int t)
7 {
8     token = t;
9 }
10
11 int parse_program()
12 {
13     // program ::= "program" NAME ";" block "."
14     if (token != TPROGRAM)
15     {
16         error("Keyword 'program' is not found\n");
17         // return ERROR;
18     }
19     token = scan();
20     if (token != TNAME)
21     {
22         error("Program name is not found\n");
23     }
24     token = scan();
25     if (token != TSEMI)
26     {
27         error("';' is not found in parse_program\n");
28     }
29     token = scan();
30     if (parse_block() == ERROR)
31     {
32         // error("Block is not found\n");
33     }
34     if (token != TDOT)
35     {
36         error("'.' is not found at the end of program\n");
37     }
38     printf("\n");
39     token = scan();
40     return NOMAL;
41 }
42
43 int parse_block()
44 {
45     // block ::= {variable_declaration | procedure_declaration} compound_statement
46     while ((token == TVAR) || (token == TPROCEDURE))
47     {
```

```
48     if (token == TVAR)
49     {
50         if (parse_variable_declaration() == ERROR)
51         {
52             // error("Variable declaration is not found in block\n");
53         }
54     }
55     else if (token == TPROCEDURE)
56     {
57         if (parse_subprogram_declaration() == ERROR)
58         {
59             // error("Subprogram declaration is not found in block\n");
60         }
61     }
62 }
63 if (parse_compound_statement() == ERROR)
64 {
65     // error("Compound statement is not found in block\n");
66 }
67 return NOMAL;
68 }
69
70 int parse_variable_declaration()
71 {
72     // variable_declaration ::= "var" variable_names ":" type ";" {variable_names ":" type
73     //                           ";"}
74
75     // when call this function, token is "var"
76     // if(token != TVAR){
77     // error("Keyword 'var' is not found in variable_declaration\n");
78     // }
79     token = scan();
80     if (parse_variable_names() == ERROR)
81     {
82         // error("Variable name is not found in variable_declaration\n");
83     }
84     if (token != TCOLON)
85     {
86         error("':' is not found in variable_declaration1\n");
87     }
88     token = scan();
89     if (parse_type() == ERROR)
90     {
91         // error("Type is not found in variable_declaration\n");
92     }
93     if (token != TSEMI)
94     {
95         error('; is not found in variable_declaration\n');
```

```

96     token = scan();
97     while (token == TNAME)
98     {
99         if (parse_variable_names() == ERROR)
100         {
101             // error("Variable name is not found in variable_declaration\n");
102         }
103         if (token != TCOLON)
104         {
105             error("' :' is not found in variable_declaration2\n");
106         }
107         token = scan();
108         if (parse_type() == ERROR)
109         {
110             // error("Type is not found in variable_declaration\n");
111         }
112         if (token != TSEMI)
113         {
114             error("' ; ' is not found in variable_declaration\n");
115         }
116         token = scan();
117     }
118     return NOMAL;
119 }
120
121 int parse_variable_names()
122 {
123     // variable_names ::= NAME {" ," NAME}
124     if (token != TNAME)
125     {
126         error("Variable name is not found in variable_names1\n");
127     }
128     token = scan();
129     while (token == TCOMMA)
130     {
131         token = scan();
132         if (token != TNAME)
133         {
134             error("Variable name is not found in variable_names2\n");
135         }
136         token = scan();
137     }
138     return NOMAL;
139 }
140
141 int parse_type()
142 {
143     // type ::= standard_type | array_type
144     if (token == TINTEGER || token == TBOOLEAN || token == TCHAR)

```

```
145     {
146         if (parse_standard_type() == ERROR)
147         {
148             // error("Standard type is not found in type\n");
149         }
150     }
151     else if (token == TARRAY)
152     {
153         if (parse_array_type() == ERROR)
154         {
155             // error("Array type is not found in type\n");
156         }
157     }
158     else
159     {
160         error("Type is not found in type\n");
161     }
162     return NOMAL;
163 }
164
165 int parse_standard_type()
166 {
167     // standard_type ::= "integer" | "boolean" | "char"
168     switch (token)
169     {
170     case TINTEGER:
171     case TBOOLEAN:
172     case TCHAR:
173         token = scan();
174         break;
175     default:
176         error("Standard type is not found in standard_type\n");
177     }
178     return NOMAL;
179 }
180
181 int parse_array_type()
182 {
183     // array_type ::= "array" "[" NUMBER "]" "of" standard_type
184
185     // when call this function, token is "array"
186     // if(token != TARRAY){
187     // error("Keyword 'array' is not found in array_type\n");
188     // }
189     token = scan();
190     if (token != TLSQPAREN)
191     {
192         error("'[' is not found in array_type\n");
193     }
```

```

194     token = scan();
195     if (token != TNUMBER)
196     {
197         error("Number is not found in array_type\n");
198     }
199     token = scan();
200     if (token != TRSQPAREN)
201     {
202         error("' ' is not found in array_type\n");
203     }
204     token = scan();
205     if (token != TOF)
206     {
207         error("Keyword 'of' is not found in array_type\n");
208     }
209     token = scan();
210     if (parse_standard_type() == ERROR)
211     {
212         // error("Standard type is not found in array_type\n");
213     }
214     return NOMAL;
215 }
216
217 int parse_subprogram_declaration()
218 {
219     // subprogram_declaration ::= "procedure" NAME [formal_parameters] ";" [
220     //     variable_declaration] compound_statement ";"
221
222     // when call this function, token is "procedure"
223     // if(token != TPROCEDURE){
224     //     error("Keyword 'procedure' is not found in subprogram_declaration\n");
225     // }
226     token = scan();
227     if (token != TNAME)
228     {
229         error("Procedure_name is not found in subprogram_declaration\n");
230     }
231     token = scan();
232     if (token == TLPAREN)
233     { // it is ok if formal_parameters is not found
234         if (parse_formal_parameters() == ERROR)
235         {
236             // error("Formal parameters is not found in subprogram_declaration\n");
237         }
238     }
239     if (token != TSEMI)
240     {
241         error("',' is not found in subprogram_declaration\n");
242     }

```

```

242 token = scan();
243 if (token == TVAR)
244 { // it is ok if variable_declaration is not found
245     if (parse_variable_declaration() == ERROR)
246     {
247         // error("Variable declaration is not found in subprogram_declaration\n");
248     }
249 }
250 if (parse_compound_statement() == ERROR)
251 {
252     // error("Compound statement is not found in subprogram_declaration\n");
253 }
254 if (token != TSEMI)
255 {
256     error("';' is not found in subprogram_declaration\n");
257 }
258 token = scan();
259 return NOMAL;
260 }
261
262 int parse_formal_parameters()
263 {
264     // formal_parameters ::= "(" variable_names ":" type {";" variable_names ":" type} ")"
265
266     // when call this function, token is "("
267     // if(token != TLPAREN){
268     // error("'(' is not found in formal_parameters\n");
269     // }
270     token = scan();
271     if (parse_variable_names() == ERROR)
272     {
273         // error("Variable name is not found in in formal_parameters\n");
274     }
275     if (token != TCOLON)
276     {
277         error("':' is not found in formal_parameters\n");
278     }
279     token = scan();
280     if (parse_type() == ERROR)
281     {
282         // error("Type is not found in in formal_parameters\n");
283     }
284     while (token == TSEMI)
285     {
286         token = scan();
287         if (parse_variable_names() == ERROR)
288         {
289             // error("Variable name is not found in in formal_parameters\n");
290         }

```

```
291     if (token != TCOLON)
292     {
293         error("' :' is not found in formal_parameters in in formal_parameters\n");
294     }
295     token = scan();
296     if (parse_standard_type() == ERROR)
297     {
298         // error("Standard type is not found in formal_parameters\n");
299     }
300 }
301 if (token != TRPAREN)
302 {
303     error("' )' is not found in formal_parameters\n");
304 }
305 token = scan();
306 return NOMAL;
307 }
308
309 int parse_compound_statement()
310 {
311     // compound_statement ::= "begin" statement { ";" statement } "end"
312     if (token != TBEGIN)
313     {
314         error("Keyword 'begin' is not found\n");
315     }
316     token = scan();
317     if (parse_statement() == ERROR)
318     {
319         // error("Statement is not found in compound_statement1\n");
320     }
321     while (token == TSEMI)
322     {
323         token = scan();
324         if (parse_statement() == ERROR)
325         {
326             // error("Statement is not found in compound_statement2\n");
327         }
328     }
329     if (token != TEND)
330     {
331         error("Keyword 'end' is not found in compound_statement\n");
332     }
333     token = scan();
334     return NOMAL;
335 }
336
337 int parse_statement()
338 {
339     /*
```



```
340     statement ::= assignment_statement | condition_statement | iteration_statement |
341                 exit_statement | call_statement | return_statement | input_statement |
342                 output_statement | compound_statement | empty_statement
343 */
344 switch (token)
345 {
346 case TNAME:
347     if (parse_assignment_statement() == ERROR)
348     {
349         // error("Assignment statement is not found in parse_statement\n");
350     }
351     break;
352 case TIF:
353     if (parse_condition_statement() == ERROR)
354     {
355         // error("Condition statement is not found in parse_statement\n");
356     }
357     break;
358 case TWHILE:
359     if (parse_iteration_statement() == ERROR)
360     {
361         // error("Iteration statement is not found in parse_statement\n");
362     }
363     break;
364 case TBREAK:
365     if (parse_exit_statement() == ERROR)
366     {
367         // error("Exit statement is not found in parse_statement\n");
368     }
369     break;
370 case TCALL:
371     if (parse_call_statement() == ERROR)
372     {
373         // error("Call statement is not found in parse_statement\n");
374     }
375     break;
376 case TRETURN:
377     if (parse_return_statement() == ERROR)
378     {
379         // error("Return statement is not found in parse_statement\n");
380     }
381     break;
382 case TREAD:
383 case TREADLN:
384     if (parse_input_statement() == ERROR)
385     {
386         // error("Input statement is not found in parse_statement\n");
387     }
388     break;
```

```
389     case TWRITE:
390     case TWRITELN:
391         if (parse_output_statement() == ERROR)
392         {
393             // error("Output statement is not found in parse_statement\n");
394         }
395         break;
396     case TBEGIN:
397         if (parse_compound_statement() == ERROR)
398         {
399             // error("Compound statement is not found in parse_statement\n");
400         }
401         break;
402     default:
403         parse_empty_statement();
404     }
405     return NOMAL;
406 }
407
408 int parse_condition_statement()
409 {
410     // condition_statement ::= "if" expression "then" statement ["else" statement]
411
412     // when call this function, token is "if"
413     // if(token != TIF){
414     // error("Keyword 'if' is not found in condition_statement\n");
415     // }
416     token = scan();
417     if (parse_expression() == ERROR)
418     {
419         // error("Expression is not found in condition_statement\n");
420     }
421     if (token != TTHEN)
422     {
423         error("Keyword 'then' is not found in condition_statement\n");
424     }
425     token = scan();
426     if (parse_statement() == ERROR)
427     {
428         // error("Statement is not found in condition_statement\n");
429     }
430     if (token == TELSE)
431     { // it is ok if there is no else statement
432         token = scan();
433         if (token != TIF)
434         {
435             print_indent();
436         }
437         if (parse_statement() == ERROR)
```

```
438     {
439         // error("Statement is not found in condition_statement\n");
440     }
441 }
442 return NOMAL;
443 }
444
445 int parse_iteration_statement()
446 {
447     // iteration_statement ::= "while" expression "do" statement
448
449     // when call this function, token is "while"
450     // if(token != TWHILE){
451     // error("Keyword 'while' is not found in iteration_statement\n");
452     // }
453     token = scan();
454     if (parse_expression() == ERROR)
455     {
456         // error("Expression is not found in iteration_statement\n");
457     }
458     if (token != TDO)
459     {
460         error("Keyword 'do' is not found in iteration_statement\n");
461     }
462     token = scan();
463     if (parse_statement() == ERROR)
464     {
465         // error("Statement is not found in iteration_statement\n");
466     }
467     return NOMAL;
468 }
469
470 int parse_exit_statement()
471 {
472     // exit_statement ::= "break"
473
474     // when call this function, token is "break"
475     // if(token != TBREAK){
476     // error("Keyword 'break' is not found in exit_statement\n");
477     // }
478     token = scan();
479     return NOMAL;
480 }
481
482 int parse_call_statement()
483 {
484     // call_statement ::= "call" NAME ["(" expressions ")"]
485
486     // when call this function, token is "call"
```

```
487 // if(token != TCALL){
488 // error("Keyword 'call' is not found in call_statement\n");
489 // }
490 token = scan();
491 if (token != TNAME)
492 {
493     error("Procedure name is not found in call_statement\n");
494 }
495 token = scan();
496 if (token == TLPAREN)
497 { // it is ok if there is no expression
498     token = scan();
499     if (parse_expressions() == ERROR)
500     {
501         // error("Expressions are not found in call_statement\n");
502     }
503     if (token != TRPAREN)
504     {
505         error("'')' is not found in call_statement\n");
506     }
507     token = scan();
508 }
509 return NOMAL;
510 }
511
512 int parse_expressions()
513 {
514     // expressions ::= expression {"," expression}
515     if (parse_expression() == ERROR)
516     {
517         // error("Expression is not found in expressions\n");
518     }
519     while (token == TCOMMA)
520     {
521         token = scan();
522         if (parse_expression() == ERROR)
523         {
524             // error("Expression is not found in expressions\n");
525         }
526     }
527     return NOMAL;
528 }
529
530 int parse_return_statement()
531 {
532     // return_statement ::= "return"
533
534     // when call this function, token is "return"
535     // if(token != TRETURN){
```

```
536 // error("Keyword 'return' is not found in return_statement\n");
537 // }
538 token = scan();
539 // return NOMAL;
540 }
541
542 int parse_assignment_statement()
543 {
544 // assignment_statement ::= variable ":" expression
545 if (parse_variable() == ERROR)
546 {
547 // error("Variable name is not found in return_statement\n");
548 }
549 if (token != TASSIGN)
550 {
551 error("':' is not found in return_statement\n");
552 }
553 token = scan();
554 if (parse_expression() == ERROR)
555 {
556 // error("Expression is not found in return_statement\n");
557 }
558 return NOMAL;
559 }
560
561 int parse_variable()
562 {
563 // variable = NAME ["[" expression "]" ]
564 if (token != TNAME)
565 {
566 error("Variable name is not found in variable\n");
567 }
568 token = scan();
569 if (token == TLSQPAREN)
570 { // it is ok if there is no [ expression ]
571 token = scan();
572 if (parse_expression() == ERROR)
573 {
574 // error("Expression is not found in variable\n");
575 }
576 if (token != TRSQPAREN)
577 {
578 error("' ] ' is not found in variable\n");
579 }
580 token = scan();
581 }
582 return NOMAL;
583 }
584
```

```
585 int parse_expression()
586 {
587     // expression ::= simple_expression {relational_operator simple_expression}
588     if (parse_simple_expression() == ERROR)
589     {
590         // error("Simple expression is not found in expression\n");
591     }
592     if (token == TEQUAL || token == TNOTEQ || token == TLE || token == TLEEQ || token ==
        TGR || token == TGREQ)
593     {
594         token = scan();
595         if (parse_simple_expression() == ERROR)
596         {
597             // error("Simple expression is not found in expression\n");
598         }
599     }
600
601     return NOMAL;
602 }
603
604 int parse_simple_expression()
605 {
606     // simple_expression ::= ["+"|"-" ] term {adding_operator term}
607     if (token == TPLUS || token == TMINUS)
608     { // it is ok if there is no sign
609         token = scan();
610     }
611     if (parse_term() == ERROR)
612     {
613         // error("Term is not found in simple_expression\n");
614     }
615     if (token == TPLUS || token == TMINUS || token == TOR)
616     {
617         while (token == TPLUS || token == TMINUS || token == TOR)
618         {
619             token = scan();
620             if (parse_term() == ERROR)
621             {
622                 // error("Term is not found in simple_expression\n");
623             }
624         }
625     }
626     return NOMAL;
627 }
628
629 int parse_term()
630 {
631     // term ::= factor {multiplying_operator factor}
632     if (parse_factor() == ERROR)
```

```
633 {
634     // error("Factor is not found in term\n");
635     // return(ERROR);
636 }
637
638 while (token == TSTAR || token == TAND || token == TDIV)
639 {
640     token = scan();
641     if (parse_factor() == ERROR)
642     {
643         // error("Factor is not found in term\n");
644     }
645 }
646 return NOMAL;
647 }
648
649 int parse_factor()
650 {
651     // factor ::= variable | constant | "(" expression ")" | "not" factor | standard_type
652     //          "(" expression ")"
653     if (token == TNAME)
654     {
655         if (parse_variable() == ERROR)
656         {
657             // error("Variable is not found in factor\n");
658         }
659     }
660     else if (token == TNUMBER || token == TSTRING || token == TFALSE || token == TTRUE)
661     {
662         token = scan();
663     }
664     else if (token == TLPAREN)
665     {
666         token = scan();
667         if (parse_expression() == ERROR)
668         {
669             // error("Expression is not found in factor\n");
670         }
671         if (token != TRPAREN)
672         {
673             error("' ' is not found in factor\n");
674         }
675         token = scan();
676     }
677     else if (token == TNOT)
678     {
679         token = scan();
680         if (parse_factor() == ERROR)
681         {
```

```

681         // error("Factor is not found in factor\n");
682     }
683 }
684 else if (token == TINTEGER || token == TBOOLEAN || token == TCHAR)
685 {
686     token = scan();
687     if (token != TLPAREN)
688     {
689         error("'(' is not found in factor\n");
690     }
691     token = scan();
692     if (parse_expression() == ERROR)
693     {
694         // error("Expression is not found in factor\n");
695     }
696     if (token != TRPAREN)
697     {
698         error("'')' is not found in factor\n");
699     }
700     token = scan();
701 }
702 else
703 {
704     error("Factor is not found in factor\n");
705 }
706 return NOMAL;
707 }
708
709 /**
710
711 // instead of parse_standard_type, NUMBER, STRING, FALSE, TRUE are used
712 int parse_constant(){
713     // constant ::= "NUMBER" | "false" | "true" | "STRING"
714     if(token == TNUMBER || token == TSTRING || token == TFALSE || token == TTRUE){
715         token = scan();
716         return NOMAL;
717     }
718     error("Constant is not found in constant\n");
719 }
720
721 // instead of parse_standard_type, INTEGER, BOOLEAN, CHAR are used
722 int parse_multiplicative_operator(){
723     // multiplicative_operator ::= "*" | "div" | "and"
724     if(token == TSTAR || token == TDIV || token == TAND){
725         token = scan();
726         return NOMAL;
727     }
728     error("Multiplicative operator is not found in multiplicative_operator\n");
729 }

```



```

730
731 // instead of parse_standard_type, TPLUS, TMINUS, TOR are used
732 int parse_additive_operator(){
733     // adding_operator ::= "+" | "-" | "or"
734     if(token == TPLUS || token == TMINUS || token == TOR){
735         token = scan();
736         return NOMAL;
737     }
738     error("Additive operator is not found in additive_operator\n");
739     return ERROR;
740 }
741
742 // instead of parse_standard_type, TEQUAL, TNOTEQ, TLE, TLEEQ, TGR, TGREQ are used
743 int parse_relational_operator(){
744     // relational_operator ::= "=" | "<>" | "<" | "<=" | ">" | ">="
745     if(token == TEQUAL || token == TNOTEQ || token == TLE || token == TLEEQ || token == TGR
       || token == TGREQ){
746         token = scan();
747         return NOMAL;
748     }
749     error("Relational operator is not found in relational_operator\n");
750     return ERROR;
751 }
752
753 ***/
754
755 int parse_input_statement()
756 {
757     // input_statement ::= ("read" | "readln") [(" variable {" , " variable } ")]
758
759     // when call this function, token is already "read" or "readln"
760     // if(token != TREAD && token != TREADLN){
761     // error("Keyword 'read' or 'readln' is not found in input_statement\n");
762     // }
763     token = scan();
764     if (token == TLPAREN)
765     { // it is ok if there is no variable
766         token = scan();
767         if (parse_variable() == ERROR)
768         {
769             // error("Variable is not found in input_statement\n");
770         }
771         while (token == TCOMMA)
772         {
773             token = scan();
774             if (parse_variable() == ERROR)
775             {
776                 // error("Variable is not found in input_statement\n");
777             }

```

```

778     }
779     if (token != TRPAREN)
780     {
781         error("'')' is not found in input_statement\n");
782     }
783     token = scan();
784 }
785 return NOMAL;
786 }
787
788 int parse_output_statement()
789 {
790     // output_statement ::= ("write" | "writeln") [(" output_format {" output_format}
791     //                      ")]
792     // when call this function, token is TWRITE or TWriteln
793     // if(token != TWRITE && token != TWriteln){
794     // error("Keyword 'write' or 'writeln' is not found in output_statement\n");
795     // }
796     token = scan();
797     if (token == TLPAREN)
798     { // it is ok if there is no output_format
799         token = scan();
800         if (parse_output_format() == ERROR)
801         {
802             // error("Output format is not found in output_statement\n");
803         }
804         while (token == TCOMMA)
805         {
806             token = scan();
807             if (parse_output_format() == ERROR)
808             {
809                 // error("Output format is not found in output_statement\n");
810             }
811         }
812         if (token != TRPAREN)
813         {
814             error("'')' is not found in output_statement\n");
815         }
816         token = scan();
817     }
818     return NOMAL;
819 }
820
821 int parse_output_format()
822 {
823     // output_format ::= expression [":" "NUMBER"] | "STRING"
824     if (token == TSTRING)
825     {

```

```
826     token = scan();
827 }
828 else
829 {
830     if (parse_expression() == ERROR)
831     {
832         // error("Expression is not found in output_format\n");
833     }
834     if (token == TCOLON)
835     { // it is ok if there is no number
836         token = scan();
837         if (token != TNUMBER)
838         {
839             error("Number is not found in output_format\n");
840         }
841         token = scan();
842     }
843 }
844 return NOMAL;
845 }
846
847 int parse_empty_statement()
848 {
849     // empty_statement ::= 竜
850     return NOMAL;
851 }
```

ソースコード 72 comand.sh

```
#!/bin/bash
echo "rm *.gcda *.gcno *.gcov"
rm *.gcda *.gcno *.gcov
echo "gcc --coverage -o tc id-list.c scan-list.c pprinter-list.c token-list.h ebnf-list.c"
gcc --coverage -o tc id-list.c scan-list.c pprinter-list.c pprinter-list.h ebnf-list.c
echo "./tc sample2a.mpl"
./tc sample2a.mpl
echo "./tc sample02a.mpl"
./tc sample02a.mpl
echo "./tc sample21.mpl"
./tc sample21.mpl
echo "./tc sample021.mpl"
./tc sample021.mpl
echo "./tc sample022.mpl"
./tc sample022.mpl
echo "./tc sample22.mpl"
./tc sample22.mpl
echo "./tc sample23.mpl"
./tc sample23.mpl
echo "./tc sample023.mpl"
./tc sample023.mpl
echo "./tc sample024.mpl"
./tc sample024.mpl
echo "./tc sample24.mpl"
./tc sample24.mpl
echo "./tc sample25.mpl"
./tc sample25.mpl
echo "./tc sample025.mpl"
./tc sample025.mpl
echo "./tc sample025t.mpl"
./tc sample025t.mpl
echo "./tc sample25t.mpl"
./tc sample25t.mpl
echo "./tc sample26.mpl"
./tc sample26.mpl
echo "./tc sample026.mpl"
./tc sample026.mpl
echo "./tc sample026t.mpl"
```

```
./tc sample026t.mpl
echo "./tc sample27.mpl"
./tc sample27.mpl
echo "./tc sample28p.mpl"
./tc sample28p.mpl
echo "./tc sample028p.mpl"
./tc sample028p.mpl
echo "./tc sample028q.mpl"
./tc sample028q.mpl
echo "./tc sample028r.mpl"
./tc sample028r.mpl
echo "./tc sample29p.mpl"
./tc sample29p.mpl
echo "./tc sample029p.mpl"
./tc sample029p.mpl
echo "./tc sample029q.mpl"
./tc sample029q.mpl
echo "./tc sample029r.mpl"
./tc sample029r.mpl
echo "./tc sample029s.mpl"
./tc sample029s.mpl
echo "./tc sample029t.mpl"
./tc sample029t.mpl
echo "test1.mpl"
./tc test1.mpl
echo "test2.mpl"
./tc test2.mpl
echo "test3.mpl"
./tc test3.mpl
echo "test4.mpl"
./tc test4.mpl
echo "test5.mpl"
./tc test5.mpl
echo "test6.mpl"
./tc test6.mpl
echo "test7.mpl"
./tc test7.mpl
echo "test8.mpl"
./tc test8.mpl
echo "test9.mpl"
```

```
./tc test9.mpl
echo "test10.mpl"
./tc test10.mpl
echo "test11.mpl"
./tc test11.mpl
echo "test12.mpl"
./tc test12.mpl
echo "test13.mpl"
./tc test13.mpl
echo "test14.mpl"
./tc test14.mpl
echo "test15.mpl"
./tc test15.mpl
echo "test16.mpl"
./tc test16.mpl
echo "tb1.mpl"
./tc tb1.mpl
echo "tb2.mpl"
./tc tb2.mpl
echo "tb3.mpl"
./tc tb3.mpl
echo "tb4.mpl"
./tc tb4.mpl
echo "tb5.mpl"
./tc tb5.mpl
echo "tb6.mpl"
./tc tb6.mpl
echo "tb7.mpl"
./tc tb7.mpl
echo "tb8.mpl"
./tc tb8.mpl
echo "tb9.mpl"
./tc tb9.mpl
echo "tb10.mpl"
./tc tb10.mpl
echo "tb11.mpl"
./tc tb11.mpl
echo "tb12.mpl"
./tc tb12.mpl
echo "tb13.mpl"
```

```
./tc tb13.mpl
echo "tb14.mpl"
./tc tb14.mpl
echo "tb15.mpl"
./tc tb15.mpl
echo "tb16.mpl"
./tc tb16.mpl
echo "tb17.mpl"
./tc tb17.mpl
echo "tb18.mpl"
./tc tb18.mpl
echo "tb19.mpl"
./tc tb19.mpl
echo "tb20.mpl"
./tc tb20.mpl
echo "tb21.mpl"
./tc tb21.mpl
echo "tb22.mpl"
./tc tb22.mpl
echo "tb23.mpl"
./tc tb23.mpl
echo "tt1.mpl"
./tc tt1.mpl
echo "tt2.mpl"
./tc tt2.mpl
echo "tt3.mpl"
./tc tt3.mpl
echo "tt4.mpl"
./tc tt4.mpl
echo "tt5.mpl"
./tc tt5.mpl
echo "tt6.mpl"
./tc tt6.mpl
echo "tt7.mpl"
./tc tt7.mpl
echo "ta1.mpl"
./tc ta1.mpl
echo "ta2.mpl"
./tc ta2.mpl
echo "ta3.mpl"
```

```
./tc ta3.mpl
echo "ta4.mpl"
./tc ta4.mpl
echo "ta5.mpl"
./tc ta5.mpl
echo "ta6.mpl"
./tc ta6.mpl
echo "ta7.mpl"
./tc ta7.mpl
echo "ta8.mpl"
./tc ta8.mpl
echo "ta9.mpl"
./tc ta9.mpl
echo "ta10.mpl"
./tc ta10.mpl
echo "ta11.mpl"
./tc ta11.mpl
echo "ta12.mpl"
./tc ta12.mpl
echo "gcov -b ebnf-list.gcda"
gcov -b ebnf-list.gcda
```


ソースコード 73 test1.mpl

1 aaa

ソースコード 74 test2.mpl

1 program

ソースコード 75 test3.mpl

1 program aa

ソースコード 76 test4.mpl

1 program aa; var

ソースコード 77 test05.mpl

1 program aa; var l

ソースコード 78 test6.mpl

1 program aa; var a

ソースコード 79 test7.mpl

1 program aa; var a:

ソースコード 80 test8.mpl

1 program aa; var a: integer

ソースコード 81 test9.mpl

1 program aa; var a: integer; a

ソースコード 82 test10.mpl

1 program aa; var a: integer; a:

ソースコード 83 test11.mpl

1 program aa; var a: integer; a: integer

ソースコード 84 test12.mpl

1 program aa; var a: integer; a: integer;

ソースコード 85 test13.mpl

1 program aa; var a: integer; a: integer;

2 begin

ソースコード 90 tm3.mpl

```
1  program
2  a
3  ;var b: integer; a: integer;
4  begin b := 2147483647end.
```

ソースコード 91 tm4.mpl

```
1  program
2  a
3  ;var b: integer; a: integer;
4  begin b := 2147483648 end.
```

他のテストデータ <https://github.com/tyukei/Compiler/tree/main/Exe2>

7 参考文献

参考文献

- [1] <https://www.techscore.com>
- [2] gcov カバレッジ説明 <https://superactionshootinggame4.hatenablog.com/entry/2020/03/11/145907>
- [3] ソフトウェア開発見積りの基本的な考え方 <https://www.ipa.go.jp/files/000005394.pdf>